

能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略
「人口減少対策に関するアンケート調査」集計結果（速報）

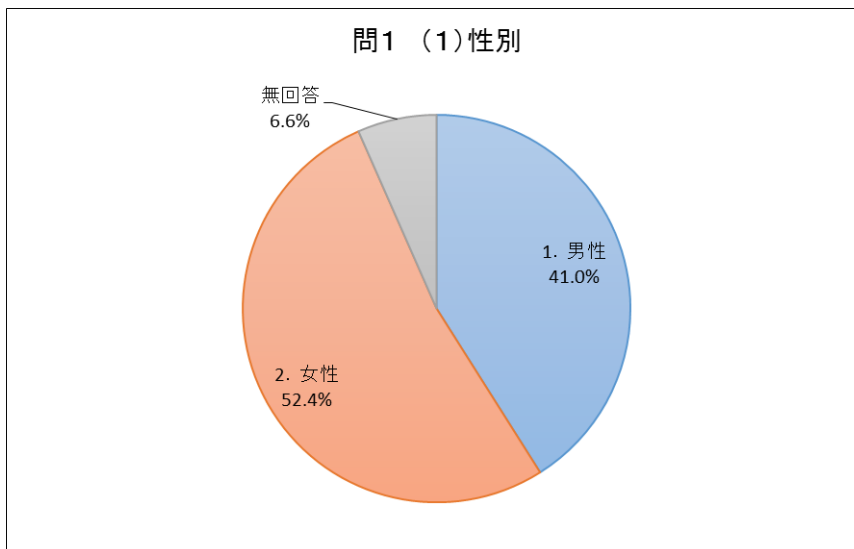
調査概要

- (1) 調査対象
市内に在住する満18歳以上の男女2,400人(住民基本台帳から無作為抽出)
- (2) 調査方法
郵送による回答方式
- (3) 調査期間
令和元年7月19日～7月31日
- (4) 回収率
37.9% (909人)

問1 回答者プロフィール

(1)性別

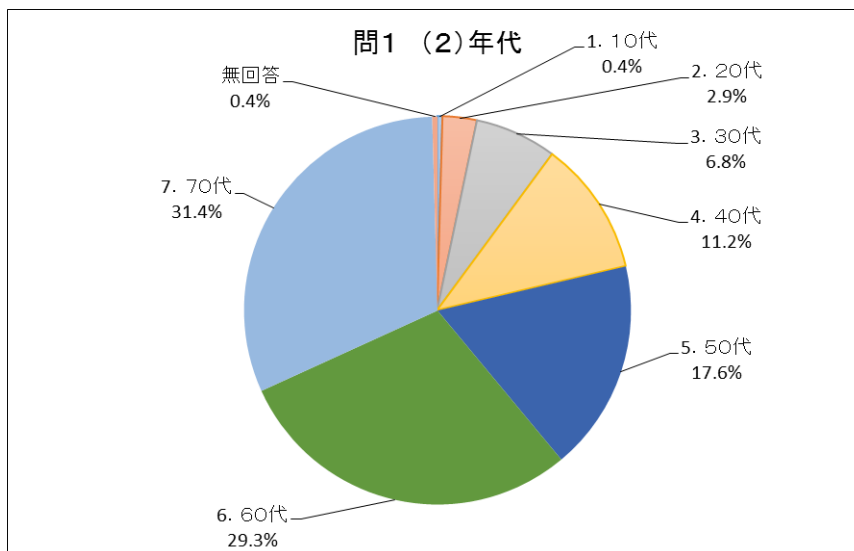
	1. 男性	2. 女性	無回答	計
回答数	373	476	60	909
構成比	41.0%	52.4%	6.6%	100.0%



- 回答者の「性別」は、男性が41.0%、女性が52.4%となっている。

(2)年齢

	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70代	無回答	計
回答数	4	26	62	102	160	266	285	4	909
構成比	0.4%	2.9%	6.8%	11.2%	17.6%	29.3%	31.4%	0.4%	100.0%



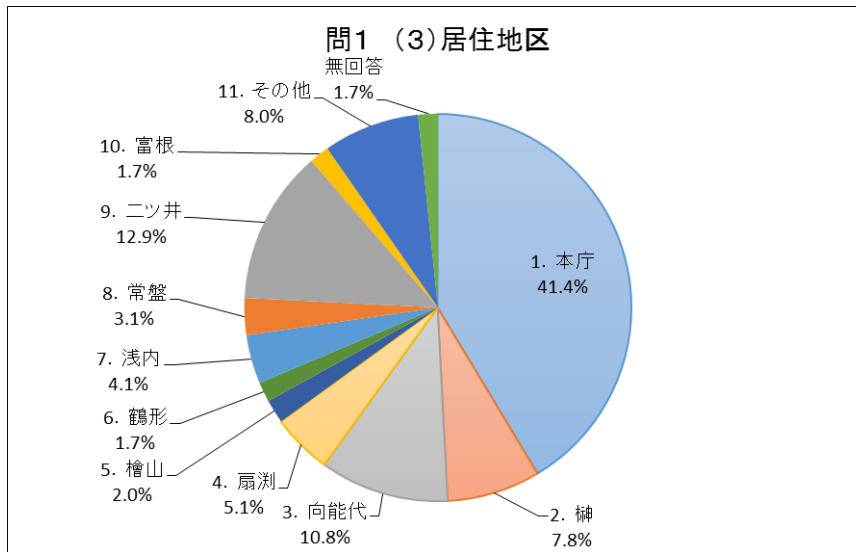
(参考)

	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70代	計
送付数	28	165	246	376	424	610	551	2,400
構成比	1.2%	6.9%	10.3%	15.7%	17.7%	25.4%	23.0%	100.0%
年代別回答率	14.3%	15.8%	25.2%	27.1%	37.7%	43.6%	51.7%	37.9%

- (参考) 年代別の回答率は、10代14.3%から70代51.7%まで徐々に高くなっている。

(3)居住地区

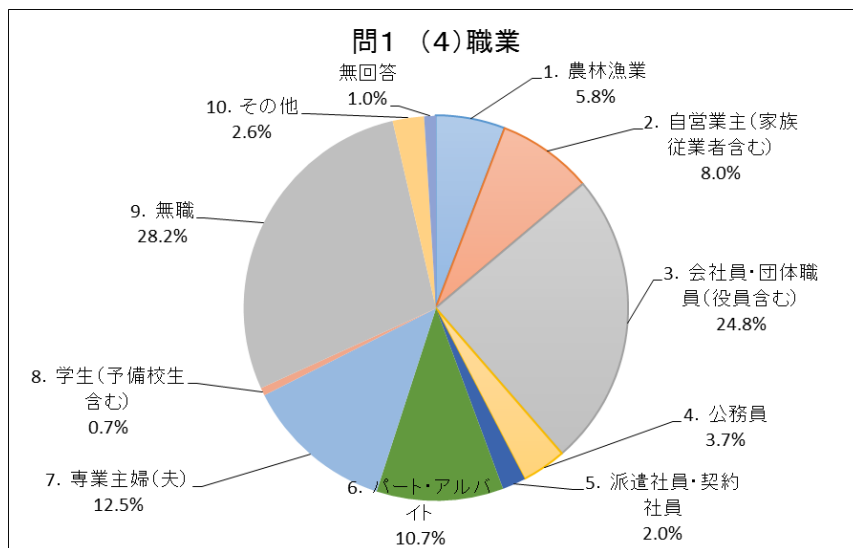
	1. 本庁	2. 榑	3. 向能代	4. 扇淵	5. 檜山	6. 鶴形		
回答数	376	71	98	46	18	15		
構成比	41.4%	7.8%	10.8%	5.1%	2.0%	1.7%		
	7. 浅内	8. 常盤	9. ニツ井	10. 富根	11. その他	無回答	計	
	37	28	117	15	73	15	909	
	4.1%	3.1%	12.9%	1.7%	8.0%	1.7%	100.0%	



• 「居住地区」は、「1.本庁」が41.4%、「9.ニツ井」が12.9%、「3.向能代」が10.8%と続いている。

(4)職業

	1. 農林漁業	2. 自営業主 (家族従業者含む)	3. 会社員・団体職員 (役員含む)	4. 公務員	5. 派遣社員・契約社員	6. パート・アルバイト		
回答数	53	73	225	34	18	97		
構成比	5.8%	8.0%	24.8%	3.7%	2.0%	10.7%		
	7. 専業主婦(夫)	8. 学生(予備校生含む)	9. 無職	10. その他	無回答	計		
	114	6	256	24	9	909		
	12.5%	0.7%	28.2%	2.6%	1.0%	100.0%		

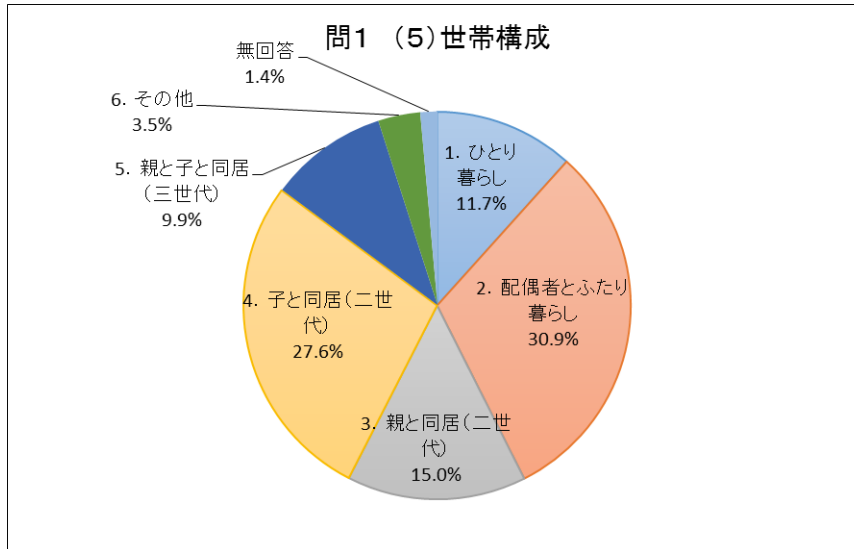


• 「職業」は、「9.無職」が28.2%、「3.会社員・団体職員」が24.8%、「7.専業主婦(夫)」が12.5%と続いている。

(5)世帯構成

	1. ひとり暮らし	2. 配偶者とふたり暮らし	3. 親と同居(二世帯)	4. 子と同居(二世帯)	5. 親と子と同居(三世帯)	6. その他
回答数	106	281	136	251	90	32
構成比	11.7%	30.9%	15.0%	27.6%	9.9%	3.5%

無回答	計
13	909
1.4%	100.0%

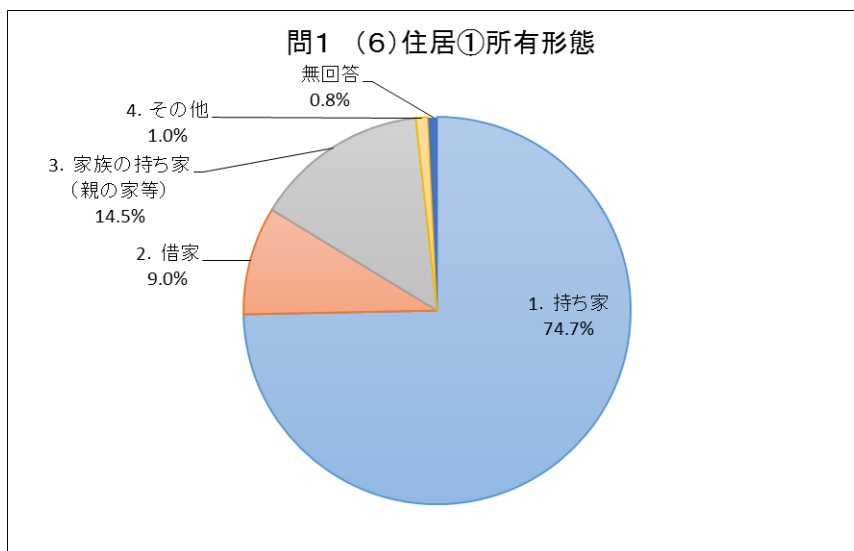


• 「世帯構成」は、「2.配偶者とふたり暮らし」が 30.9%、「4.子と同居(二世帯)」が 27.6%、「3.親と同居(二世帯)」が 15.0%と続いている。

(6)住居

①所有形態

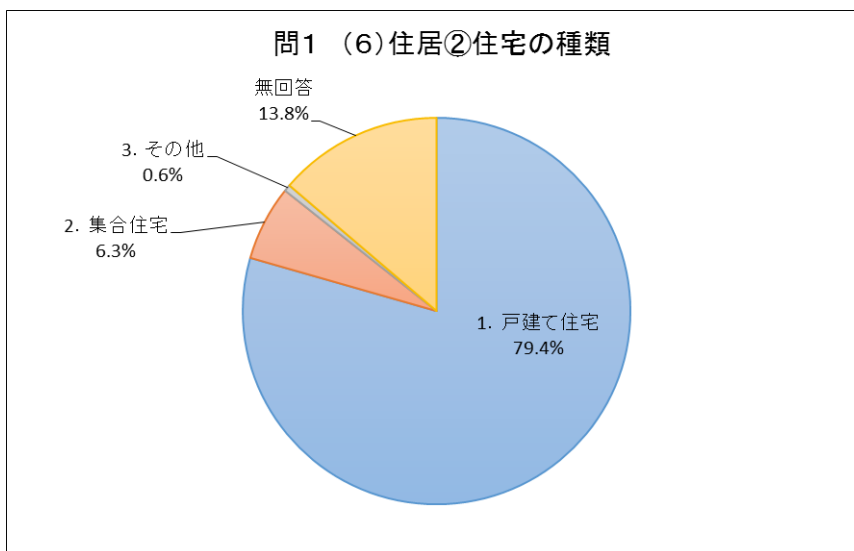
	1. 持ち家	2. 借家	3. 家族の持ち家(親の家等)	4. その他	無回答	計
回答数	679	82	132	9	7	909
構成比	74.7%	9.0%	14.5%	1.0%	0.8%	100.0%



• 住居の「所有形態」は、「1.持ち家」が 74.7%、「3.家族の持ち家」が 14.5%、「2.借家」が 9.0%となっている。

②住宅の種類

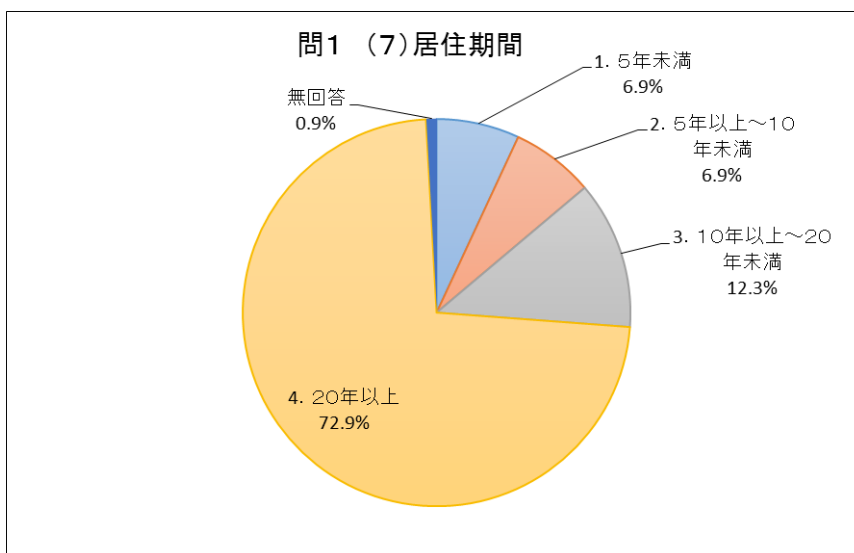
	1. 戸建て住宅	2. 集合住宅	3. その他	無回答	計
回答数	722	57	5	125	909
構成比	79.4%	6.3%	0.6%	13.8%	100.0%



- 「住宅の種類」は、「1.戸建て住宅」が79.4%、「2.集合住宅」が6.3%となっている。

(7)居住期間

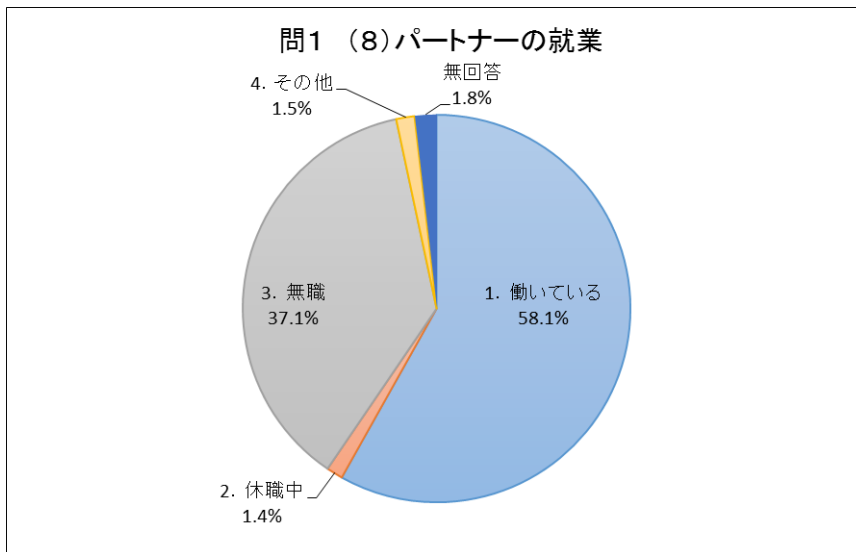
	1. 5年未満	2. 5年以上～10年未満	3. 10年以上～20年未満	4. 20年以上	無回答	計
回答数	63	63	112	663	8	909
構成比	6.9%	6.9%	12.3%	72.9%	0.9%	100.0%



- 「居住期間」は、「20年以上」が72.9%、「10年以上～20年未満」が12.3%、「5年未満」と「5年以上～10年未満」がそれぞれ6.9%となっている。

(8)パートナー(夫・妻)の就業

	1. 働いている	2. 休職中	3. 無職	4. その他	無回答	計
回答数	382	9	244	10	12	657
構成比	58.1%	1.4%	37.1%	1.5%	1.8%	100.0%

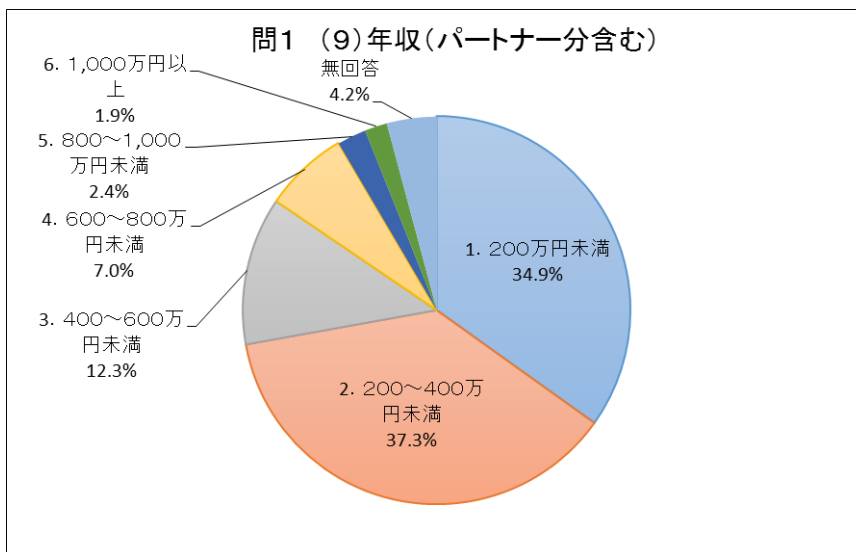


・ 「パートナー (夫・妻) の就業」は、「1.働いている」が 58.1%、「3.無職」が 37.1%となっている。

(9)年収(パートナー含む)

	1. 200万円未満	2. 200～400万円未満	3. 400～600万円未満	4. 600～800万円未満	5. 800～1,000万円未満	6. 1,000万円以上
回答数	317	339	112	64	22	17
構成比	34.9%	37.3%	12.3%	7.0%	2.4%	1.9%

無回答	計
38	909
4.2%	100.0%

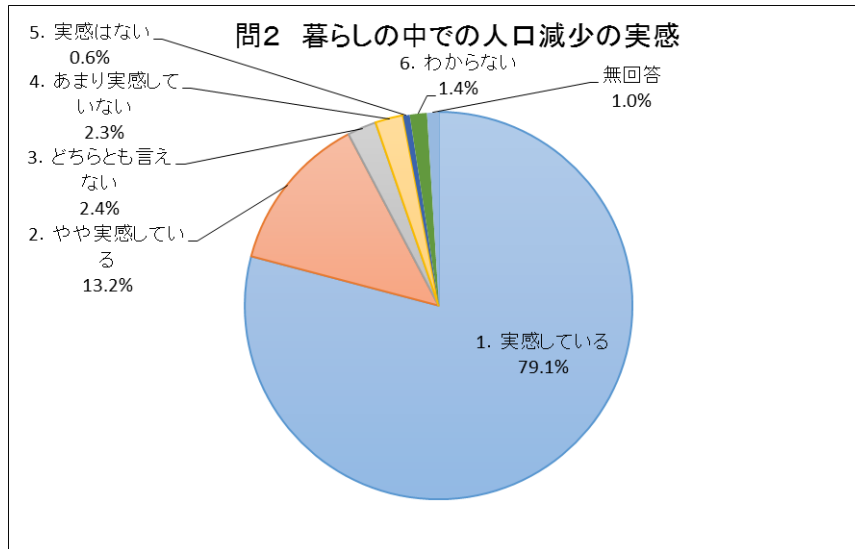


・ 「年収」は、「200万円～400万円未満」が 37.3%、「200万円未満」が 34.9%、「400万円～600万円未満」が 12.3%と続いている。

問2. 暮らしの中での人口減少の実感

	1. 実感している	2. やや実感している	3. どちらとも言えない	4. あまり実感していない	5. 実感はない	6. わからない
回答数	719	120	22	21	5	13
構成比	79.1%	13.2%	2.4%	2.3%	0.6%	1.4%

無回答	計
9	909
1.0%	100.0%

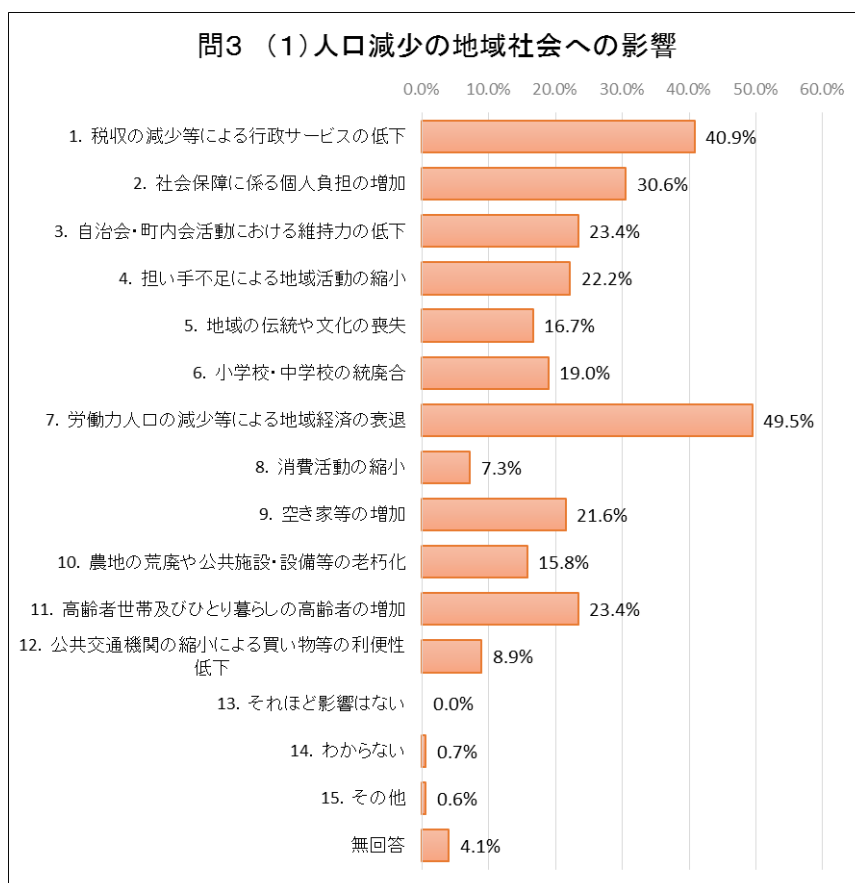


- 「人口減少の実感」は、「1.実感している」「2.やや実感している」の計が 92.3%、「4.あまり実感していない」「5.実感はない」の計は 2.9%となっている。

問3. 人口減少がそのまま進んだ場合、「地域社会への影響」や「身近な暮らしへの影響」(3つまで)

(1)地域社会への影響

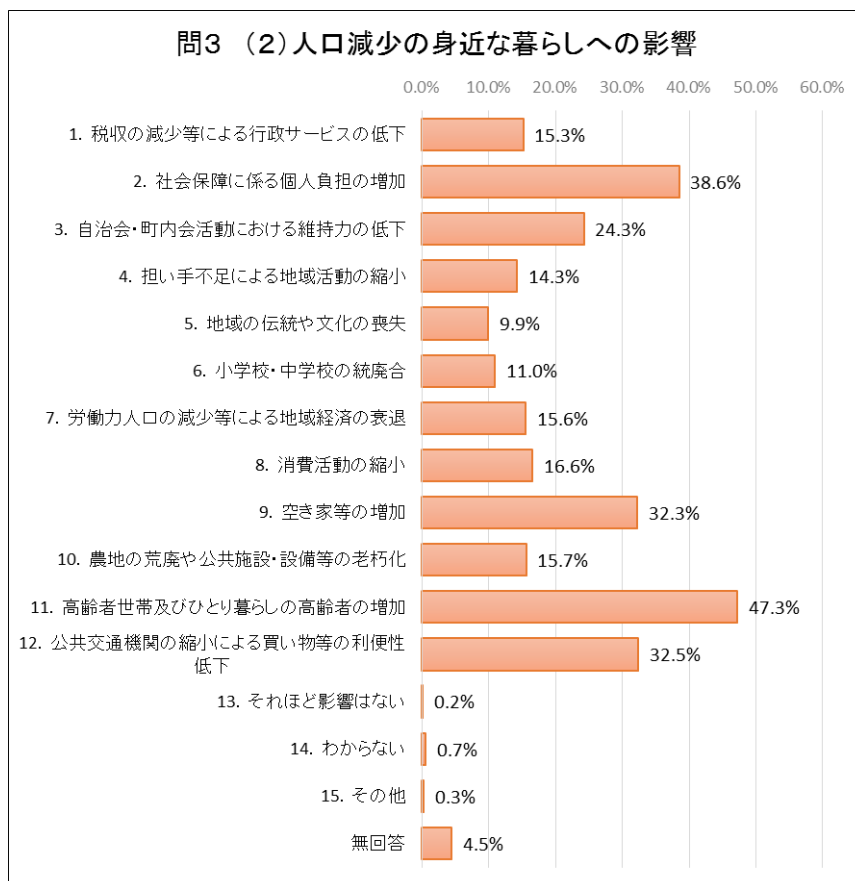
	1. 税収の減少等による行政サービスの低下	2. 社会保障に係る個人負担の増加	3. 自治会・町内会活動における維持力の低下	4. 担い手不足による地域活動の縮小	5. 地域の伝統や文化の喪失	6. 小学校・中学校の統廃合
回答数	372	278	213	202	152	173
構成比	40.9%	30.6%	23.4%	22.2%	16.7%	19.0%
	7. 労働力人口の減少等による地域経済の衰退	8. 消費活動の縮小	9. 空き家等の増加	10. 農地の荒廃や公共施設・設備等の老朽化	11. 高齢者世帯及びひとり暮らしの高齢者の増加	12. 公共交通機関の縮小による買い物等の利便性低下
	450	66	196	144	213	81
	49.5%	7.3%	21.6%	15.8%	23.4%	8.9%
	13. それほど影響はない	14. わからない	15. その他	無回答	計	
	0	6	5	37	2,588	
	0.0%	0.7%	0.6%	4.1%	284.7%	



- 「人口減少の地域社会への影響」は、「7.労働力人口の減少等による地域経済の衰退」が49.5%、「1.税収の減少等による行政サービスの低下」が40.9%、「2.社会保障に係る個人負担の増加」が30.6%と続いている。

(2) 身近な暮らしへの影響

	1. 税収の減少等による行政サービスの低下	2. 社会保障に係る個人負担の増加	3. 自治会・町内会活動における維持力の低下	4. 担い手不足による地域活動の縮小	5. 地域の伝統や文化の喪失	6. 小学校・中学校の統廃合
回答数	139	351	221	130	90	100
構成比	15.3%	38.6%	24.3%	14.3%	9.9%	11.0%
	7. 労働力人口の減少等による地域経済の衰退	8. 消費活動の縮小	9. 空き家等の増加	10. 農地の荒廃や公共施設・設備等の老朽化	11. 高齢者世帯及びひとり暮らしの高齢者の増加	12. 公共交通機関の縮小による買い物等の利便性低下
	142	151	294	143	430	295
	15.6%	16.6%	32.3%	15.7%	47.3%	32.5%
	13. それほど影響はない	14. わからない	15. その他	無回答	計	
	2	6	3	41	2,538	
	0.2%	0.7%	0.3%	4.5%	279.2%	

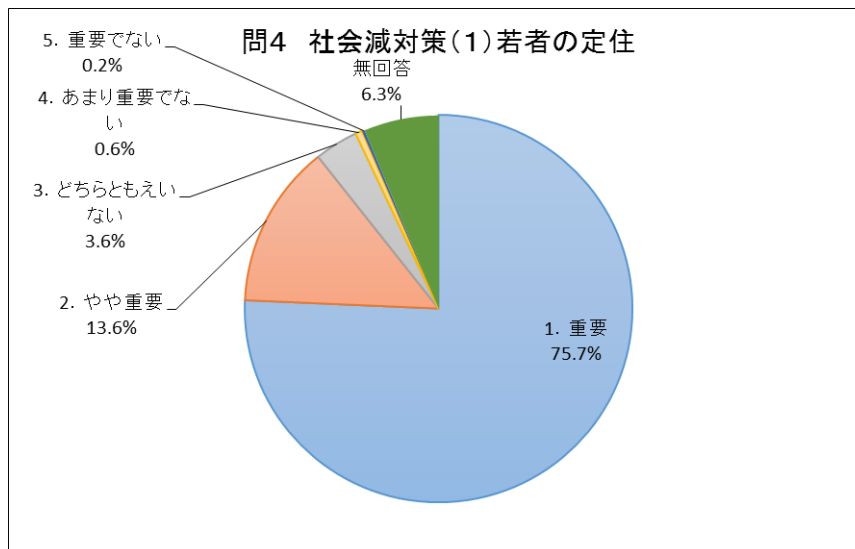


- 「人口減少の身近な暮らしへの影響」は、「11.高齢者世帯及びひとり暮らしの高齢者の増加」が47.3%、「2.社会保障に係る個人負担の増加」が38.6%、「12.公共交通機関の縮小による買い物等の利便性低下」が32.5%と続いている。

問4. 人口減少対策について、あなたの考えに最も近いものは

(1) 若者の定住(地元就職の推進など)

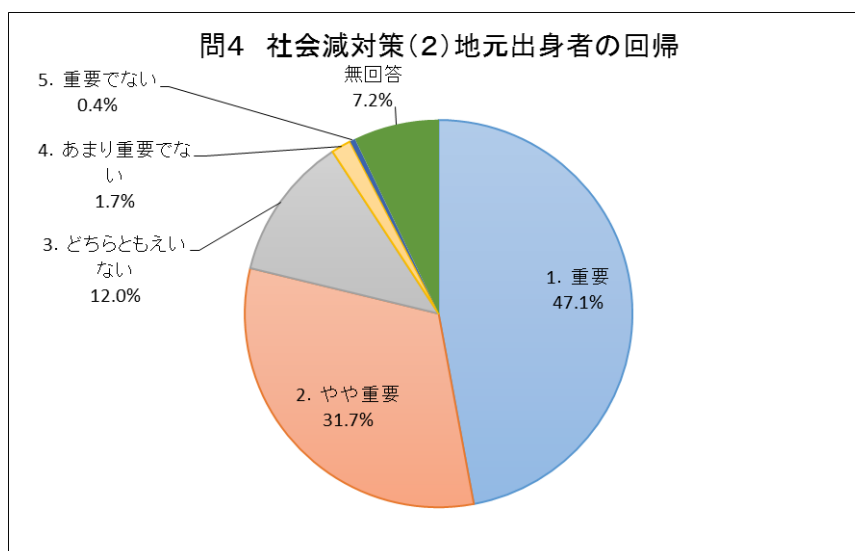
	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも いえない	4. あまり重 要でない	5. 重要でな い	無回答	計
回答数	688	124	33	5	2	57	909
構成比	75.7%	13.6%	3.6%	0.6%	0.2%	6.3%	100.0%



- 人口減少対策のうち「若者の定住」は、「1.重要」「2.やや重要」の計が89.3%、「4.あまり重要でない」「5.重要でない」の計は0.8%となっている。

(2) 地元出身者の回帰(Uターンなど)

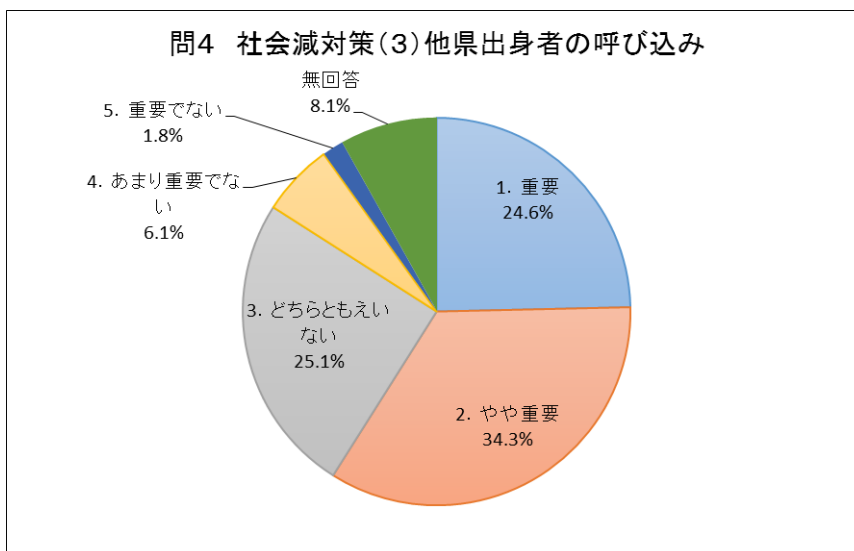
	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも いえない	4. あまり重 要でない	5. 重要でな い	無回答	計
回答数	428	288	109	15	4	65	909
構成比	47.1%	31.7%	12.0%	1.7%	0.4%	7.2%	100.0%



- 「地元出身者の回帰 (Uターンなど)」は、「1.重要」「2.やや重要」の計が78.8%、「4.あまり重要でない」「5.重要でない」の計は2.1%となっている。

(3) 他県出身者の呼び込み(Ｉターンなど)

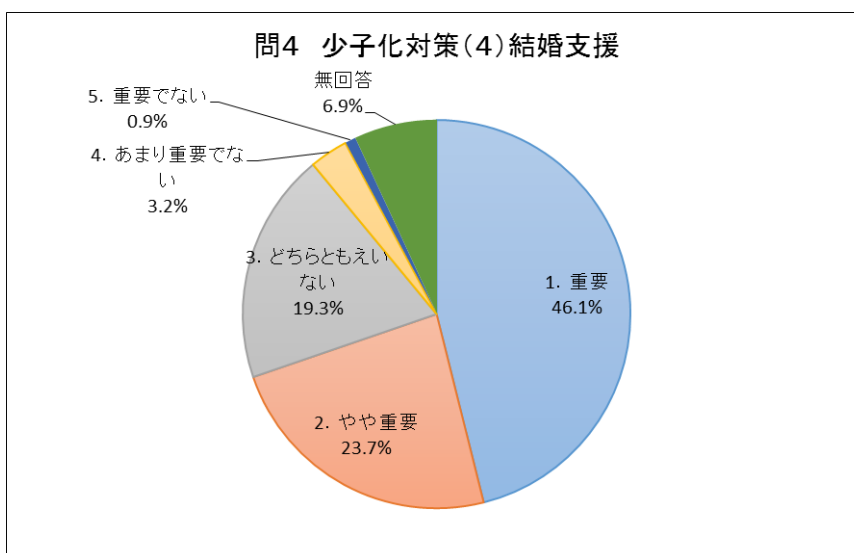
	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも いえない	4. あまり重 要でない	5. 重要でな い	無回答	計
回答数	224	312	228	55	16	74	909
構成比	24.6%	34.3%	25.1%	6.1%	1.8%	8.1%	100.0%



• 「他県出身者の呼び込み(Ｉターンなど)」は、「1.重要」「2.やや重要」の計が58.9%、「4.あまり重要でない」「5.重要でない」の計は7.9%となっている。

(4) 結婚支援

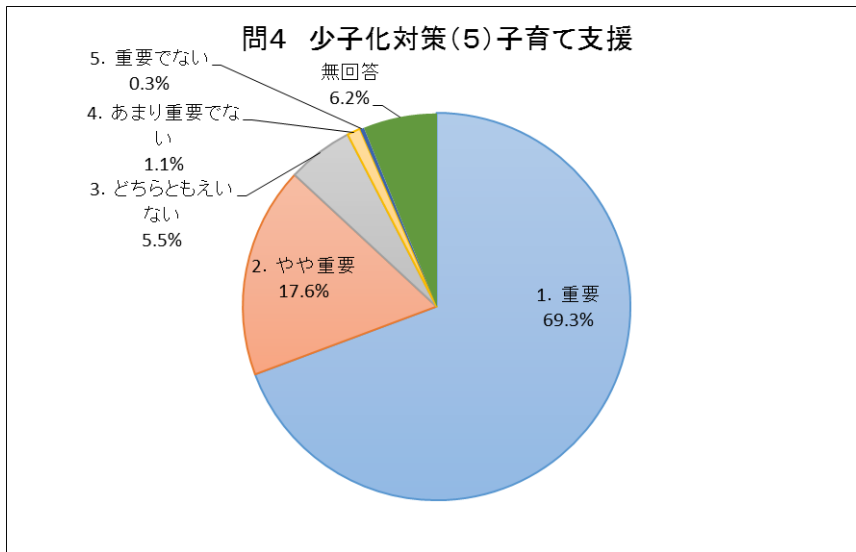
	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも いえない	4. あまり重 要でない	5. 重要でな い	無回答	計
回答数	419	215	175	29	8	63	909
構成比	46.1%	23.7%	19.3%	3.2%	0.9%	6.9%	100.0%



• 「結婚支援」は、「1.重要」「2.やや重要」の計が69.8%、「4.あまり重要でない」「5.重要でない」の計は4.1%となっている。

(5)子育て支援

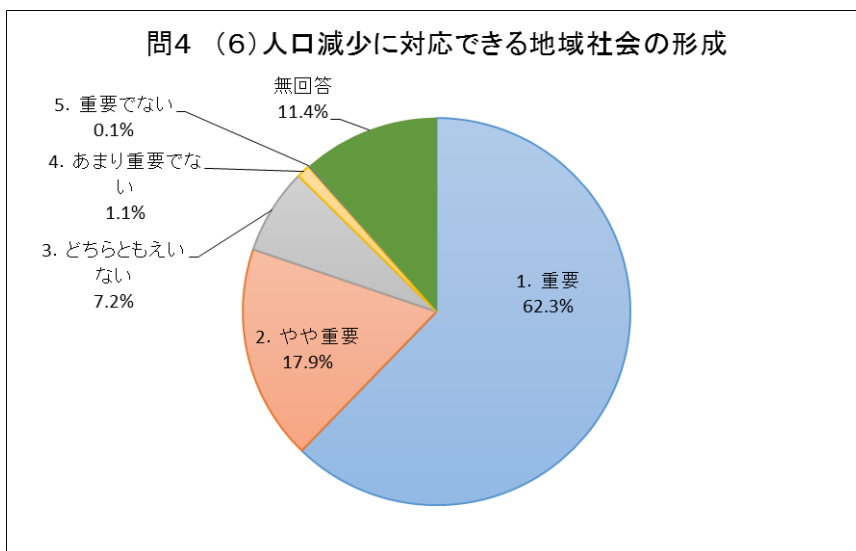
	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも いえない	4. あまり重 要でない	5. 重要でな い	無回答	計
回答数	630	160	50	10	3	56	909
構成比	69.3%	17.6%	5.5%	1.1%	0.3%	6.2%	100.0%



- 「子育て支援」は、「1.重要」「2.やや重要」の計が 86.9%、「4.あまり重要でない」「5.重要でない」の計は 1.4%となっている。

(6)人口減少に対応できる地域社会の形成

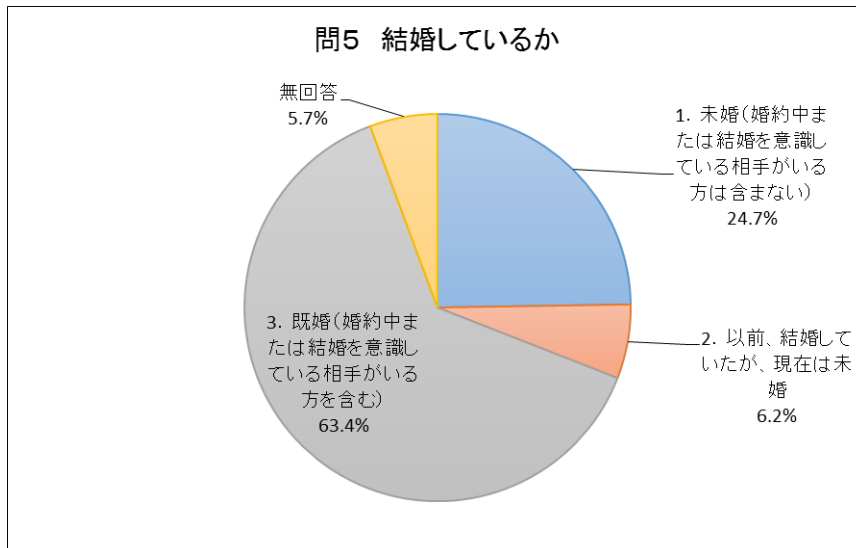
	1. 重要	2. やや重要	3. どちらとも いえない	4. あまり重 要でない	5. 重要でな い	無回答	計
回答数	566	163	65	10	1	104	909
構成比	62.3%	17.9%	7.2%	1.1%	0.1%	11.4%	100.0%



- 「人口減少に対応できる地域社会の形成」は、「1.重要」「2.やや重要」の計が 80.2%、「4.あまり重要でない」「5.重要でない」の計は 1.2%となっている。

→18歳～49歳以下の方
問5. 現在、結婚しているか

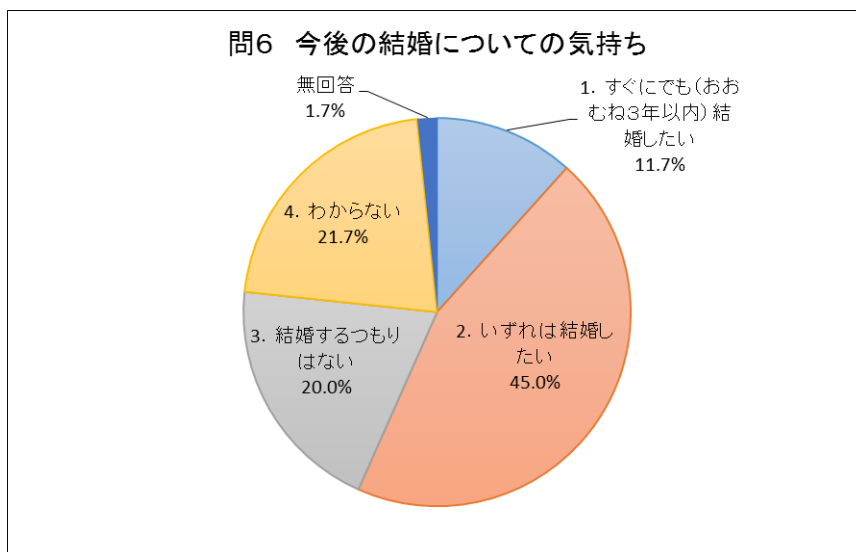
	1. 未婚(婚約中または結婚を意識している相手がいる方は含まない)	2. 以前、結婚していたが、現在は未婚	3. 既婚(婚約中または結婚を意識している相手がいる方を含む)	無回答	計
回答数	48	12	123	11	194
構成比	24.7%	6.2%	63.4%	5.7%	100.0%



• 「結婚しているか」は、「3.既婚」が63.4%、「1.未婚」が24.7%、「2.以前、結婚していたが、現在は未婚」が6.2%となっている。

→問5で、「1. 未婚」、「2. 以前、結婚していたが、現在は未婚」と回答した方
問6. 今後の「結婚」について、あなたの気持ちに近いものは

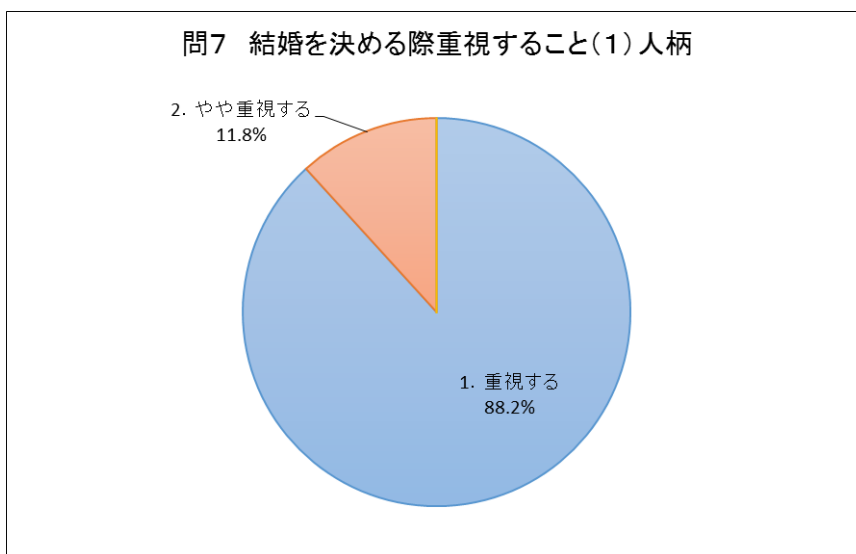
	1. すぐにも(おおむね3年以内)結婚したい	2. いずれは結婚したい	3. 結婚するつもりはない	4. わからない	無回答	計
回答数	7	27	12	13	1	60
構成比	11.7%	45.0%	20.0%	21.7%	1.7%	100.0%



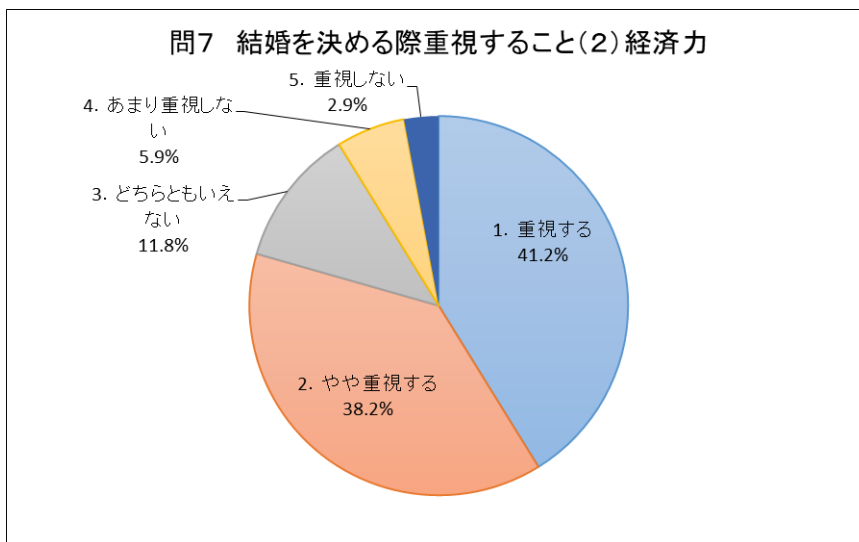
• 未婚の方のうち「今後の結婚についての気持ち」は、「2.いずれは結婚したい」が45.0%、「4.わからない」が21.7%、「3.結婚するつもりはない」が20.0%、「1.すぐにも結婚したい」が11.7%となっている。

→問6で「1. すぐにでも結婚したい」「2. いずれは結婚したい」と回答した方
 問7. 結婚相手を決めるとき、重視すること

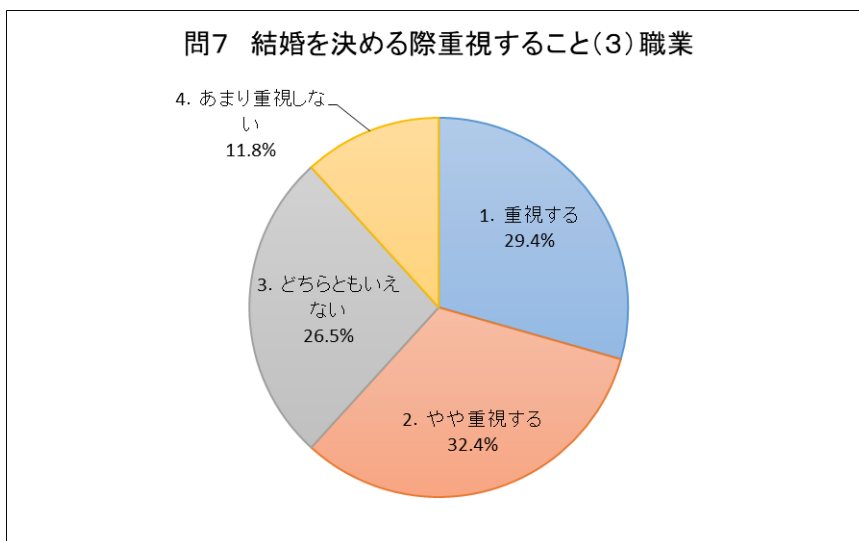
	1. 重視する	2. やや重視する	3. どちらとも いえない	4. あまり重 視しない	5. 重視しな い	無回答	計
(1)人柄	30 88.2%	4 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
(2)経済力	14 41.2%	13 38.2%	4 11.8%	2 5.9%	1 2.9%	0 0.0%	34 100.0%
(3)職業	10 29.4%	11 32.4%	9 26.5%	4 11.8%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
(4)容姿	7 20.6%	11 32.4%	12 35.3%	3 8.8%	1 2.9%	0 0.0%	34 100.0%
(5)年齢	5 14.7%	14 41.2%	10 29.4%	4 11.8%	1 2.9%	0 0.0%	34 100.0%
(6)学歴	3 8.8%	5 14.7%	12 35.3%	9 26.5%	5 14.7%	0 0.0%	34 100.0%
(7)家事・育児の 能力	10 29.4%	19 55.9%	4 11.8%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
(8)仕事への理 解	14 41.2%	11 32.4%	7 20.6%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
(9)共通の趣味	13 38.2%	5 14.7%	8 23.5%	7 20.6%	1 2.9%	0 0.0%	34 100.0%



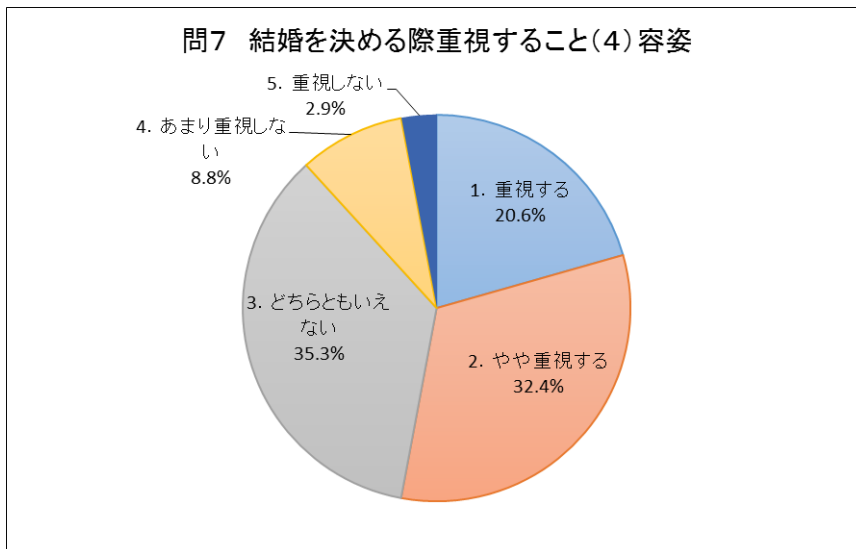
- 結婚相手を決める際重視することのうち「人柄」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が 100.0%となっている。



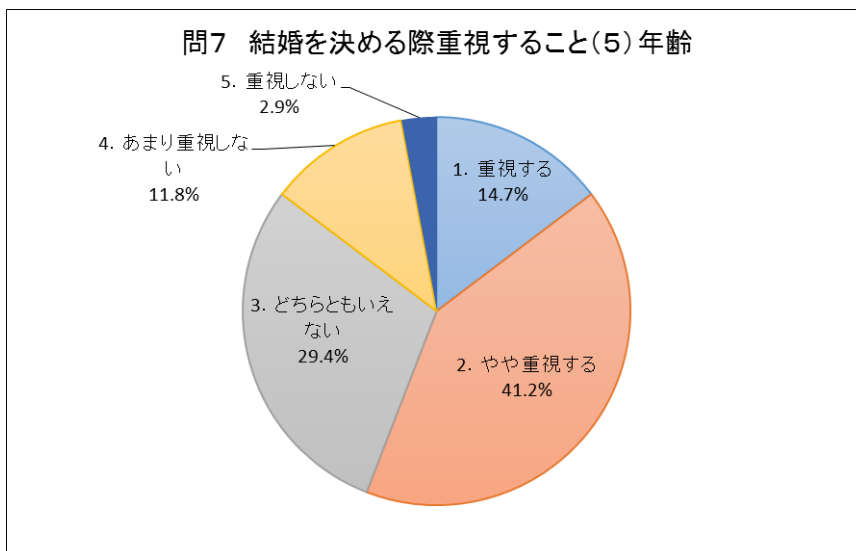
- 「経済力」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が 79.4%、「4.あまり重視しない」「5.重視しない」の計は 8.8%となっている。



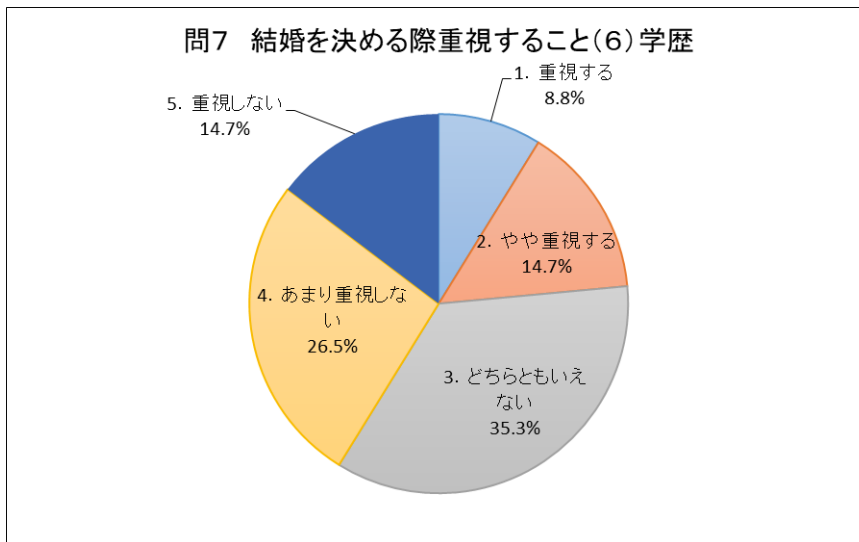
- 「職業」は、「1. 重視する」「2. やや重視する」の計が 61.8%、「4.あまり重視しない」が 11.8%、「5.重視しない」は 0.0%となっている。



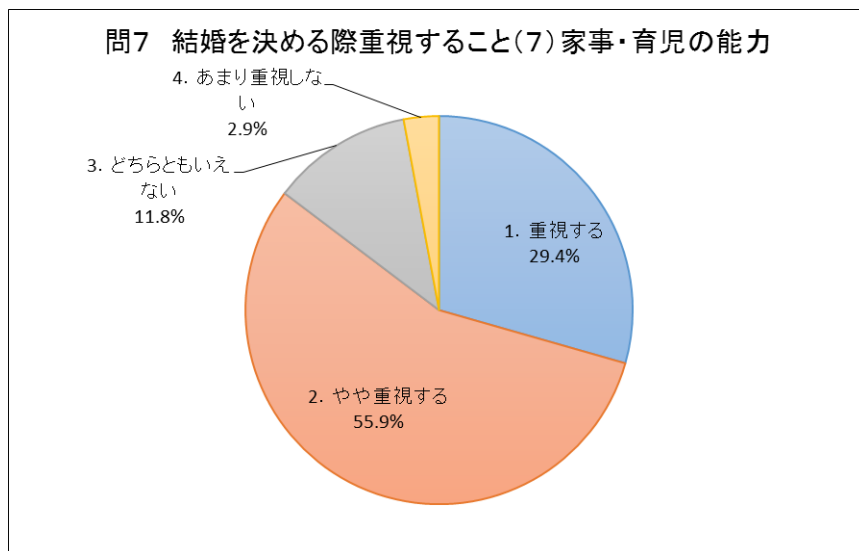
- 「容姿」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が 53.0%、「4.あまり重視しない」「5.重視しない」の計は 11.7%となっている。



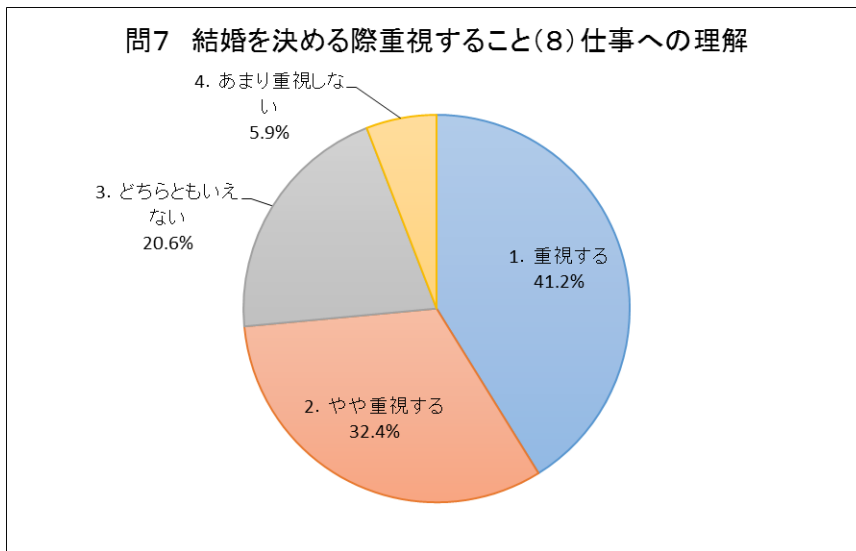
- 「年齢」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が 55.9%、「4.あまり重視しない」「5.重視しない」の計は 14.7%となっている。



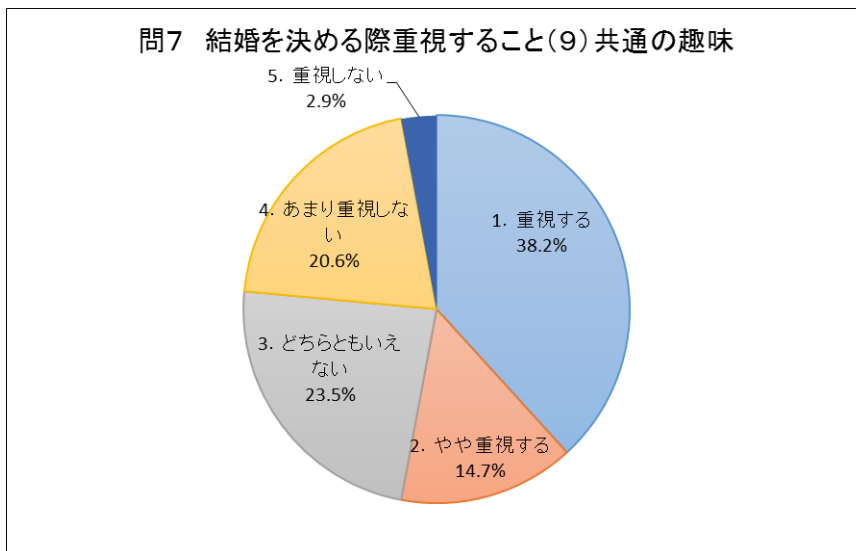
- 「学歴」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が 23.5%、「4.あまり重視しない」「5.重視しない」の計は 41.2%となっている。



- 「家事・育児の能力」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が 85.3%、「4.あまり重視しない」が 2.9%、「5.重視しない」は 0.0%となっている。



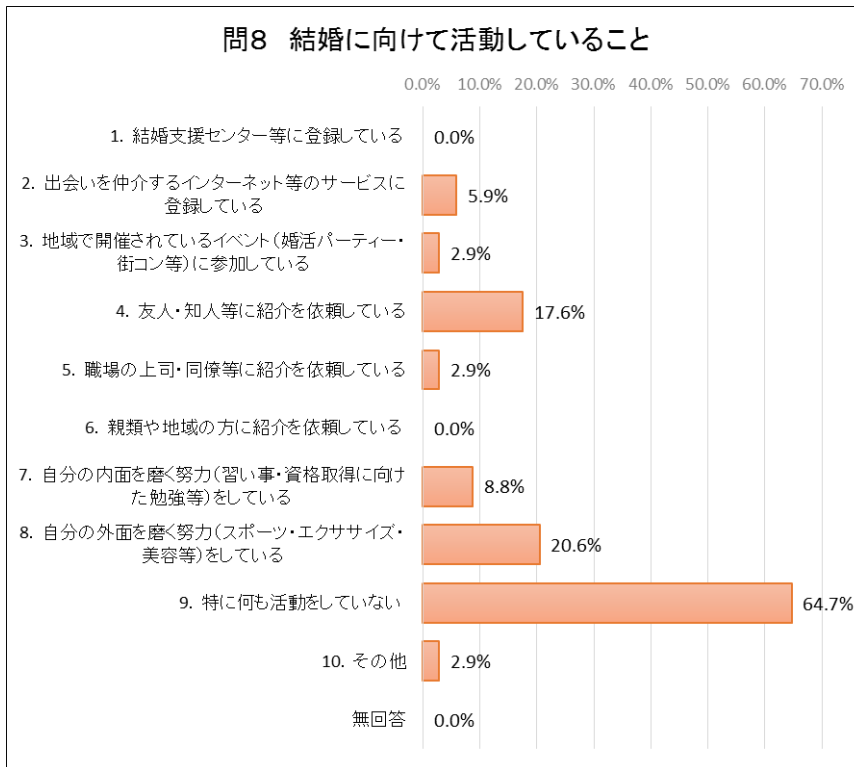
- 「仕事への理解」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が73.6%、「4.あまり重視しない」は5.9%、「5.重視しない」は0.0%となっている。



- 「共通の趣味」は、「1.重視する」「2.やや重視する」の計が52.9%、「4.あまり重視しない」「5.重視しない」の計は23.5%となっている。

問8. 結婚に向けて活動していること(あてはまるもの全て)【回答総数:34人】

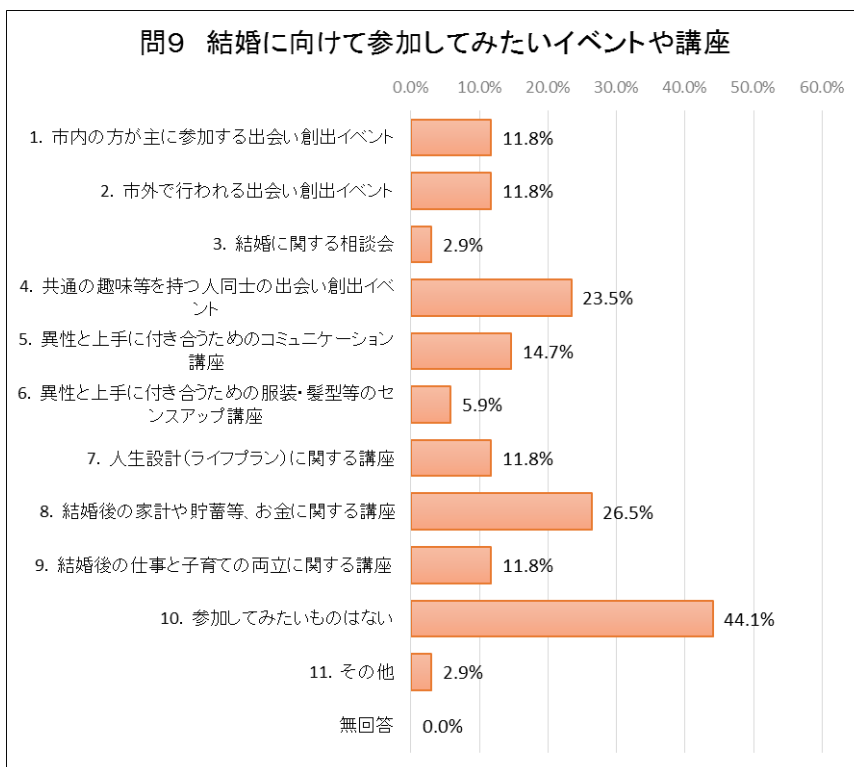
	1. 結婚支援センター等に登録している	2. 出会いを仲介するインターネット等のサービスに登録している	3. 地域で開催されているイベント(婚活パーティー・街コン等)に参加している	4. 友人・知人等に紹介を依頼している	5. 職場の上司・同僚等に紹介を依頼している	6. 親類や地域の方に紹介を依頼している			
回答数	0	2	1	6	1	0			
構成比	0.0%	5.9%	2.9%	17.6%	2.9%	0.0%			
	7. 自分の内面を磨く努力(習い事・資格取得に向けた勉強等)をしている	8. 自分の外面を磨く努力(スポーツ・エクササイズ・美容等)をしている	9. 特に何も活動をしていない	10. その他	無回答	計			
	3	7	22	1	0	43			
	8.8%	20.6%	64.7%	2.9%	0.0%	126.5%			



- 「結婚に向けての活動」は、「9.特に何も活動をしていない」が 64.7%、「8.自分の外面を磨く努力をしている」が 20.6%、「4.友人・知人等に紹介を依頼している」が 17.6%と続いている。

問9. 結婚に向けて参加してみたいと思うイベントや講座(あてはまるもの全て)【回答総数:34人】

	1. 市内の方が主に参加する出会い創出イベント	2. 市外で行われる出会い創出イベント	3. 結婚に関する相談会	4. 共通の趣味等を持つ人同士の出会い創出イベント	5. 異性と上手に付き合うためのコミュニケーション講座	6. 異性と上手に付き合うための服装・髪型等のセンスアップ講座	
回答数	4	4	1	8	5	2	
構成比	11.8%	11.8%	2.9%	23.5%	14.7%	5.9%	
	7. 人生設計(ライフプラン)に関する講座	8. 結婚後の家計や貯蓄等、お金に関する講座	9. 結婚後の仕事と子育ての両立に関する講座	10. 参加してみたいものはない	11. その他	無回答	計
	4	9	4	15	1	0	57
	11.8%	26.5%	11.8%	44.1%	2.9%	0.0%	167.6%

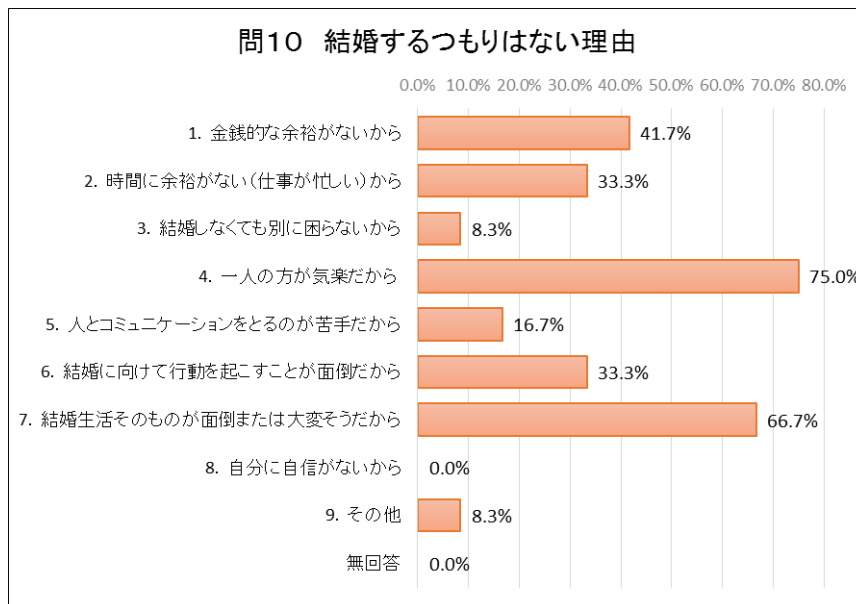


- 「結婚に向けて参加してみたいイベントや講座」は、「10.参加してみたいものはない」が44.1%、「8.結婚後の家計や貯蓄等、お金に関する講座」が26.5%、「4.共通の趣味等を持つ人同士の出会い創出イベント」が23.5%と続いている。

→問6で、「3. 結婚するつもりはない」と回答した方

問10. 結婚するつもりはない理由(3つまで)【回答総数:12人】

	1. 金銭的な余裕がないから	2. 時間に余裕がない(仕事が忙しい)から	3. 結婚しなくても別に困らないから	4. 一人の方が気楽だから	5. 人とコミュニケーションをとるのが苦手だから	6. 結婚に向けて行動を起こすことが面倒だから
回答数	5	4	1	9	2	4
構成比	41.7%	33.3%	8.3%	75.0%	16.7%	33.3%
	7. 結婚生活そのものが面倒または大変そうだから		8. 自分に自信がないから	9. その他	無回答	計
	8		0	1	0	34
	66.7%		0.0%	8.3%	0.0%	283.3%



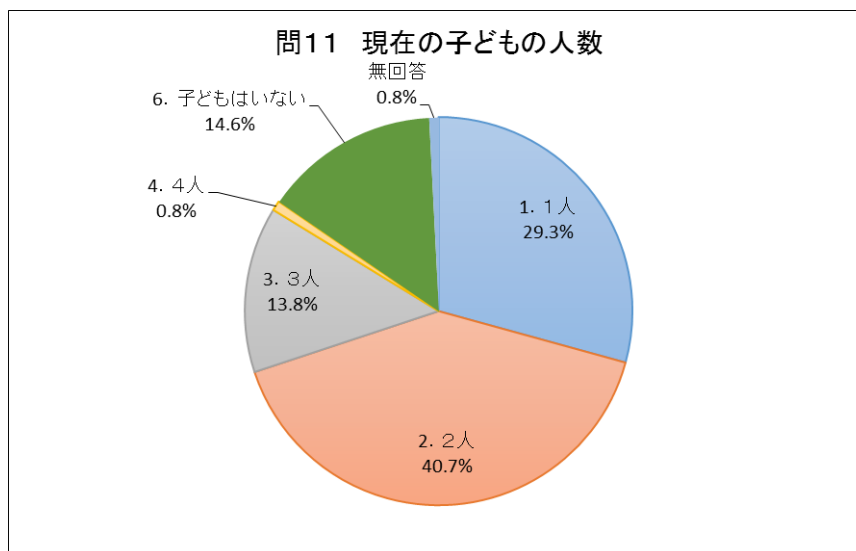
• 「結婚するつもりはない理由」は、「4.一人の方が気楽だから」が 75.0%、「7.結婚生活そのものが面倒または大変そうだから」が 66.7%、「1.金銭的な余裕がないから」が 41.7%と続いている。

→問5で、「3. 既婚」と回答した方

問11. 現在のお子さんの人数

	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上	6. 子どもはいない
回答数	36	50	17	1	0	18
構成比	29.3%	40.7%	13.8%	0.8%	0.0%	14.6%

無回答	計
1	123
0.8%	100.0%

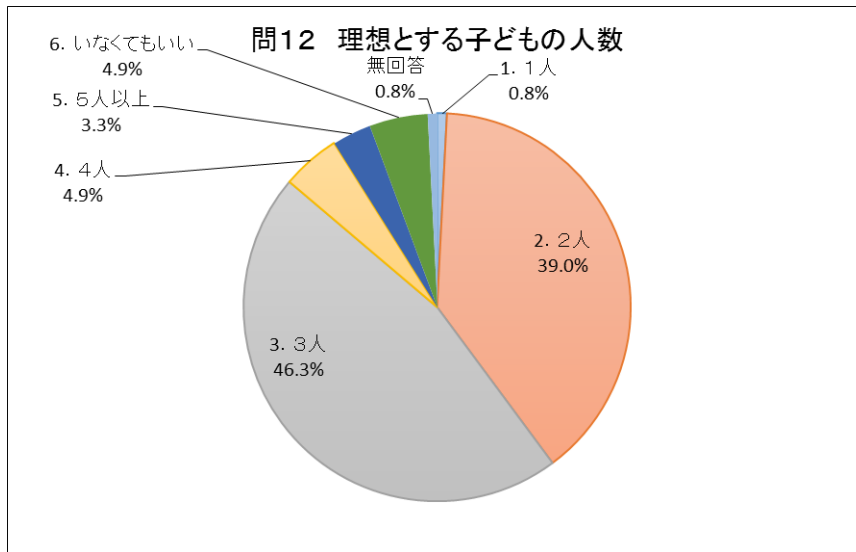


- 既婚の方の「現在の子どもの人数」は、「2人」が40.7%、「1人」が29.3%、「子どもはいない」が14.6%、「3人」が13.8%となっている。

問12. 理想とする子どもの人数(経済的な理由等は考えずに)

	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上	6. いなくてもいい
回答数	1	48	57	6	4	6
構成比	0.8%	39.0%	46.3%	4.9%	3.3%	4.9%

無回答	計
1	123
0.8%	100.0%

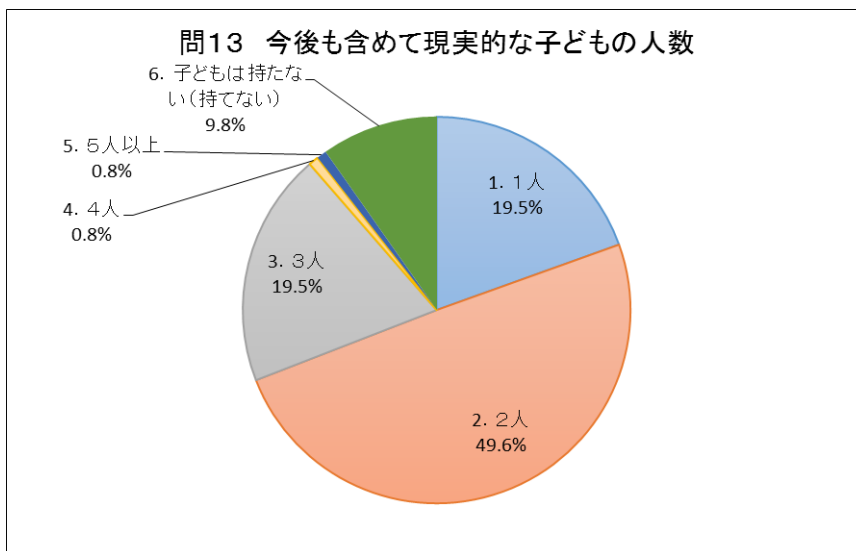


- 「理想とする子どもの人数」は、「3人」が46.3%、「2人」が39.0%、「4人」と「いなくてもいい」がそれぞれ4.9%と続いている。

問13. 今後も含めて、何人のお子さんを持つ予定か(現在の子どもを含め、現実的な子どもの人数)

	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上	6. 子どもは持たない(持てない)
回答数	24	61	24	1	1	12
構成比	19.5%	49.6%	19.5%	0.8%	0.8%	9.8%

無回答	計
0	123
0.0%	100.0%

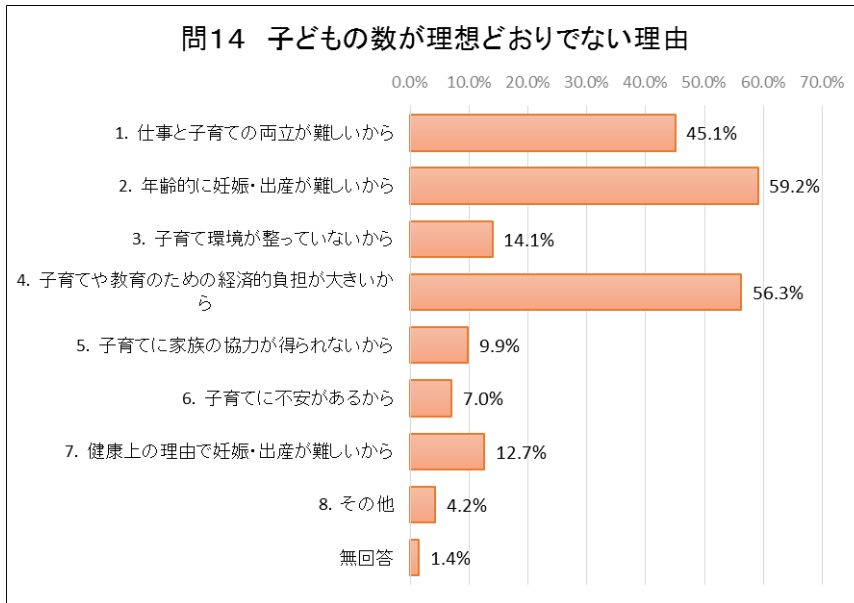


- 「現実的な子どもの人数」は、「2人」が49.6%、「1人」と「3人」がそれぞれ19.5%、「6.子どもは持たない(持てない)」が9.8%と続いている。

→問12「理想とする子どもの数」と比べ、問13「今後持つ予定の子どもの数」が少なかった方
 問14. 実際(予定)の子どもの数が、理想どおりではない理由(3つまで)【回答総数:71人】

	1. 仕事と子育ての両立が難しいから	2. 年齢的に妊娠・出産が難しいから	3. 子育て環境が整っていないから	4. 子育てや教育のための経済的負担が大きいから	5. 子育てに家族の協力が得られないから	6. 子育てに不安があるから
回答数	32	42	10	40	7	5
構成比	45.1%	59.2%	14.1%	56.3%	9.9%	7.0%

7. 健康上の理由で妊娠・出産が難しいから	8. その他	無回答	計
9	3	1	149
12.7%	4.2%	1.4%	209.9%



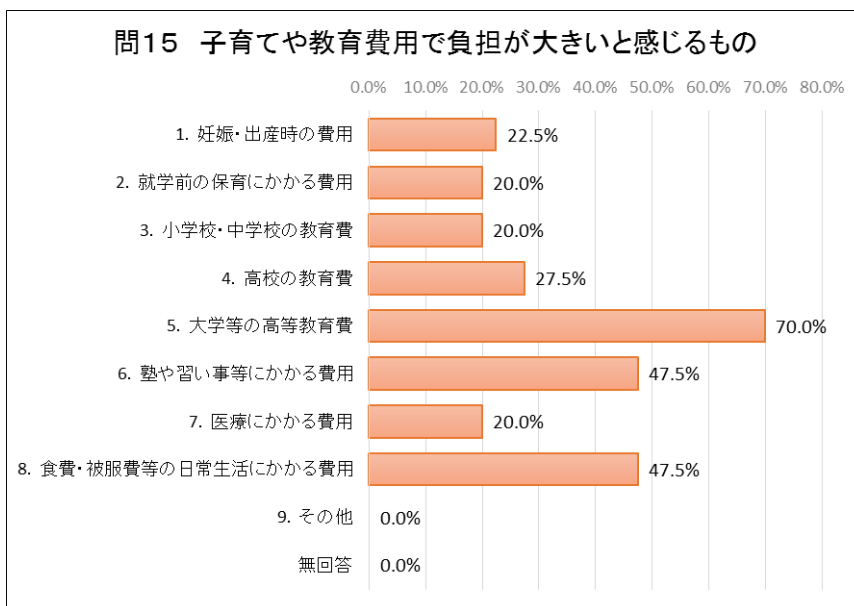
• 「子どもの数が理想どおりでない理由」は、「2.年齢的に妊娠・出産が難しいから」が59.2%、「4.子育てや教育のための経済的負担が大きいから」が56.3%、「1.仕事と子育ての両立が難しいから」が45.1%と続いている。

→問14で「4. 子育てや教育のための経済的負担が大きいから」と回答した方

問15. 子育てや教育にかかる費用のうち、負担が大きいと感じるもの(3つまで)【回答総数:40人】

	1. 妊娠・出産時の費用	2. 就学前の保育にかかる費用	3. 小学校・中学校の教育費	4. 高校の教育費	5. 大学等の高等教育費	6. 塾や習い事等にかかる費用
回答数	9	8	8	11	28	19
構成比	22.5%	20.0%	20.0%	27.5%	70.0%	47.5%

7. 医療にかかる費用	8. 食費・被服費等の日常生活にかかる費用	9. その他	無回答	計
8	19	0	0	110
20.0%	47.5%	0.0%	0.0%	275.0%

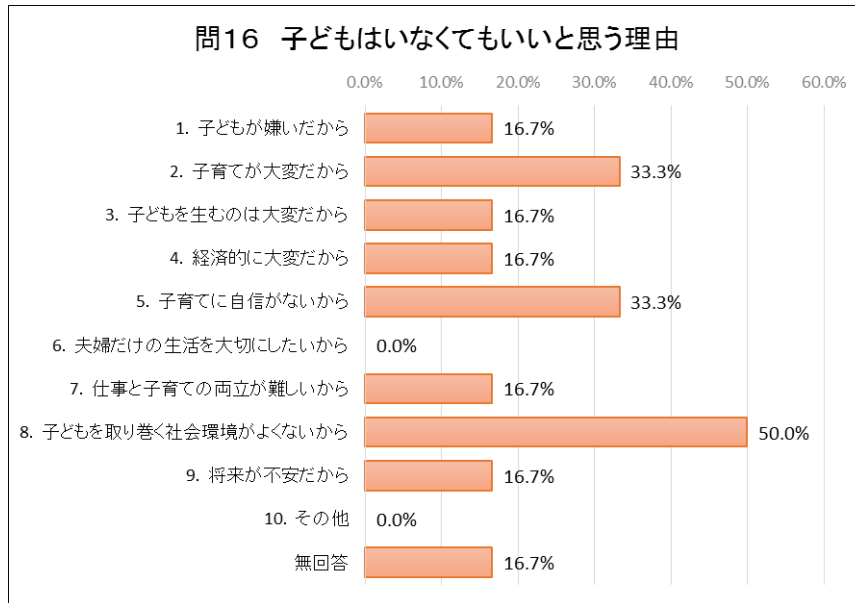


- 「子育てや教育にかかる費用のうち負担が大きいと感じるもの」は、「5.大学等の高等教育費」が70.0%、「6.塾や習い事等にかかる費用」と「8.食費・被服費等の日常生活にかかる費用」がそれぞれ47.5%、「4.高校の教育費」が27.5%と続いている。

→問12で「6. いなくてもいい」と回答した方

問16. 子どもはいなくてもいいと思う理由(3つまで)【回答総数:6人】

	1. 子どもが嫌いだから	2. 子育てが大変だから	3. 子どもを生むのは大変だから	4. 経済的に大変だから	5. 子育てに自信がないから	6. 夫婦だけの生活を大切にしたいから
回答数	1	2	1	1	2	0
構成比	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%
	7. 仕事と子育ての両立が難しいから	8. 子どもを取り巻く社会環境がよくないから	9. 将来が不安だから	10. その他	無回答	計
	1	3	1	0	1	13
	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	216.7%

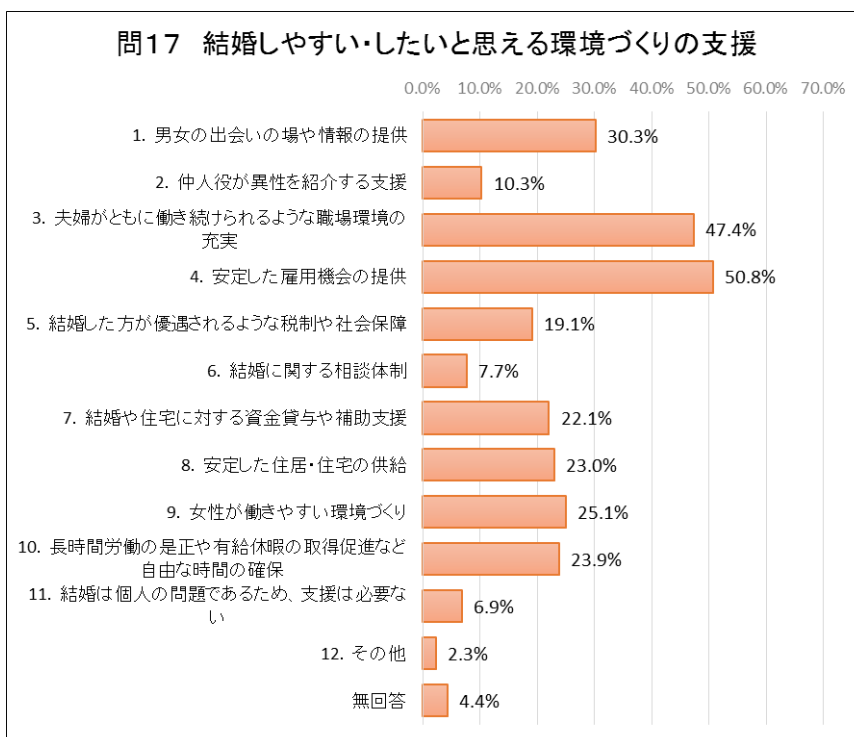


- 「子どもはいなくてもいいと思う理由」は、「8.子どもを取り巻く社会環境がよくないから」が 50.0%、「2.子育てが大変だから」と「5.子育てに自信がないから」がそれぞれ 33.3%と続いている。

→すべての方

問17. 結婚しやすい・結婚したいと思える環境をつくるための効果的な支援(3つまで)【回答総数:909人】

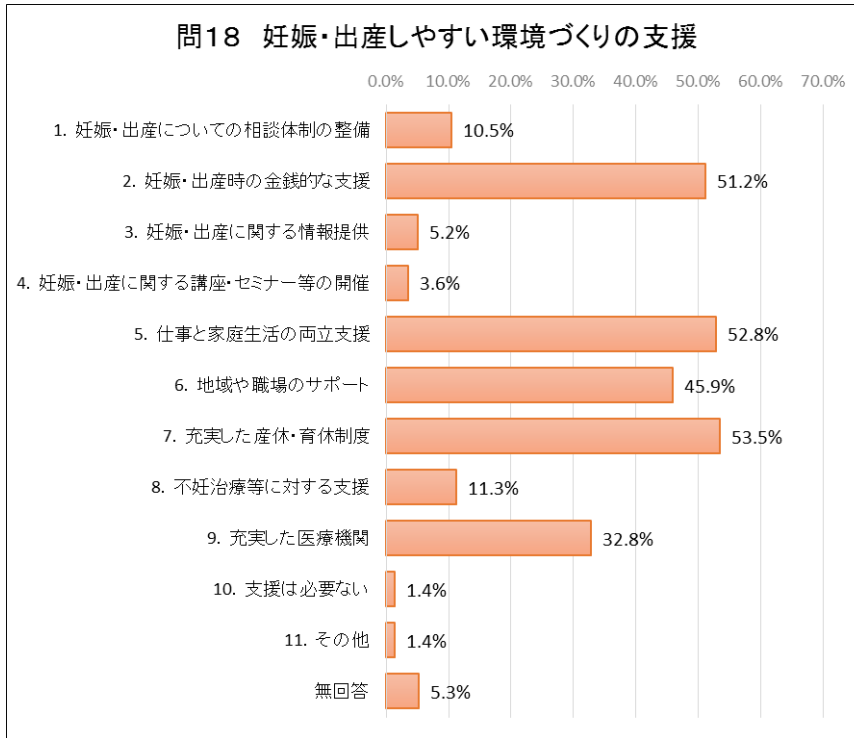
	1. 男女の出会いの場や情報の提供	2. 仲人役が異性を紹介する支援	3. 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実	4. 安定した雇用機会の提供	5. 結婚した方が優遇されるような税制や社会保障	6. 結婚に関する相談体制	7. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援
回答数	275	94	431	462	174	70	201
構成比	30.3%	10.3%	47.4%	50.8%	19.1%	7.7%	22.1%
	8. 安定した住居・住宅の供給	9. 女性が働きやすい環境づくり	10. 長時間労働の是正や有給休暇の取得促進など自由な時間の確保	11. 結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない	12. その他	無回答	計
	209	228	217	63	21	40	2,485
	23.0%	25.1%	23.9%	6.9%	2.3%	4.4%	273.4%



- 「結婚しやすい・したいと思える環境づくりの支援」は、「4.安定した雇用機会の提供」が50.8%、「3.夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実」が47.4%、「1.男女の出会いの場や情報の提供」が30.3%と続いている。

問18. 妊娠・出産しやすい環境をつくるための効果的な支援(3つまで)【回答総数:909人】

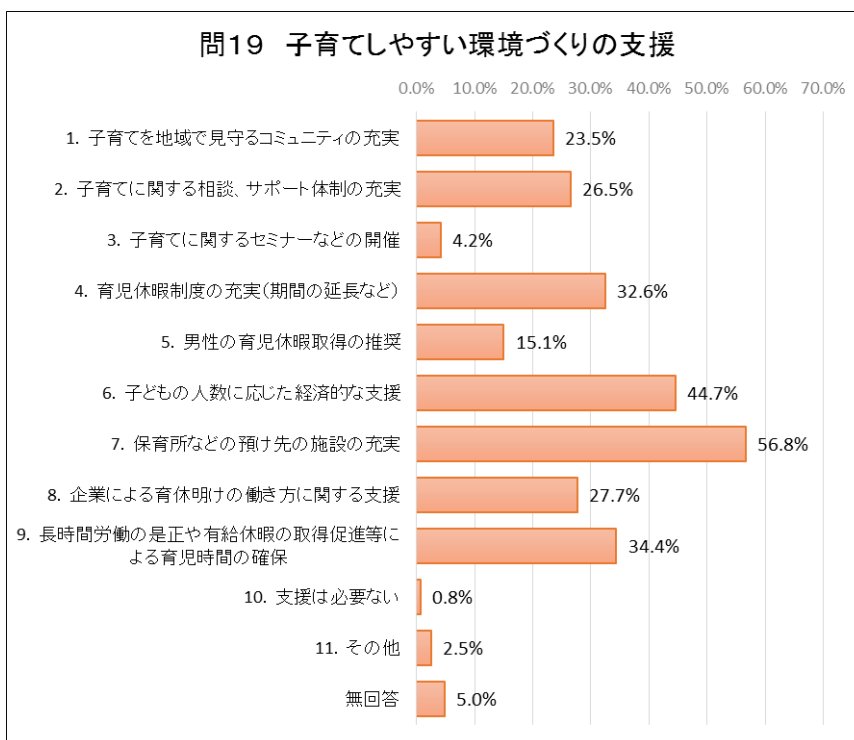
	1. 妊娠・出産についての相談体制の整備	2. 妊娠・出産時の金銭的な支援	3. 妊娠・出産に関する情報提供	4. 妊娠・出産に関する講座・セミナー等の開催	5. 仕事と家庭生活の両立支援	6. 地域や職場のサポート	
回答数	95	465	47	33	480	417	
構成比	10.5%	51.2%	5.2%	3.6%	52.8%	45.9%	
	7. 充実した産休・育休制度	8. 不妊治療等に対する支援	9. 充実した医療機関	10. 支援は必要ない	11. その他	無回答	計
	486	103	298	13	13	48	2,498
	53.5%	11.3%	32.8%	1.4%	1.4%	5.3%	274.8%



- 「妊娠・出産しやすい環境づくりの支援」は、「7.充実した産休・育休制度」が 53.5%、「5. 仕事と家庭生活の両立支援」が 52.8%、「2. 妊娠・出産時の金銭的な支援」が 51.2%、「6.地域や職場のサポート」が 45.9%と続いている。

問19. 子育てしやすい環境をつくるための効果的な支援(3つまで)【回答総数:909人】

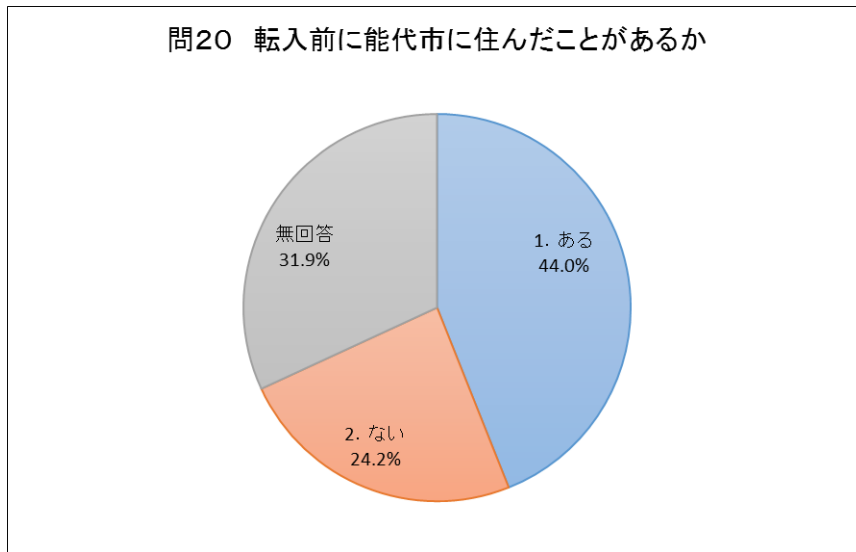
	1. 子育てを地域で見守るコミュニティの充実	2. 子育てに関する相談、サポート体制の充実	3. 子育てに関するセミナーなどの開催	4. 育児休暇制度の充実(期間の延長など)	5. 男性の育児休暇取得の推奨	6. 子どもの人数に応じた経済的な支援	
回答数	214	241	38	296	137	406	
構成比	23.5%	26.5%	4.2%	32.6%	15.1%	44.7%	
	7. 保育所などの預け先の施設の充実	8. 企業による育休明けの働き方に関する支援	9. 長時間労働の是正や有給休暇の取得促進等による育児時間の確保	10. 支援は必要ない	11. その他	無回答	計
	516	252	313	7	23	45	2,488
	56.8%	27.7%	34.4%	0.8%	2.5%	5.0%	273.7%



「子育てしやすい環境づくりの支援」は、「7.保育所などの預け先の施設の充実」が56.8%、「6.子どもの人数に応じた経済的な支援」が44.7%、「9.長時間労働の是正や有給休暇の取得促進等による育児時間の確保」が34.4%、「4. 育児休暇制度の充実（期間の延長など）」が32.6%と続いている。

→能代市での直近の居住期間が5年未満の方
問20. 転入前に能代に住んだことはあるか

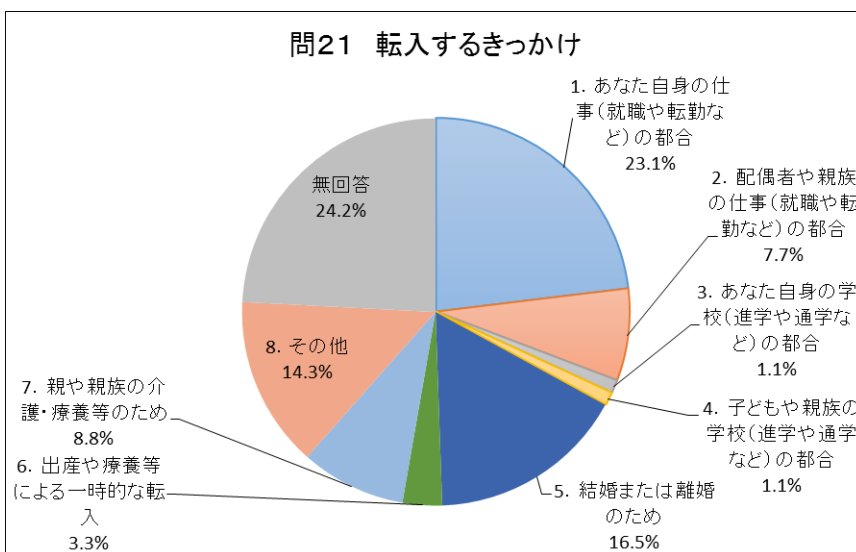
	1. ある	2. ない	無回答	計
回答数	40	22	29	91
構成比	44.0%	24.2%	31.9%	100.0%



- 直近の居住期間が5年未満の方のうち「転入前に能代に住んだことがあるか」は、「1.ある」が44.0%、「2.ない」が24.2%となっている。

問21. 能代市に転入することになったきっかけ

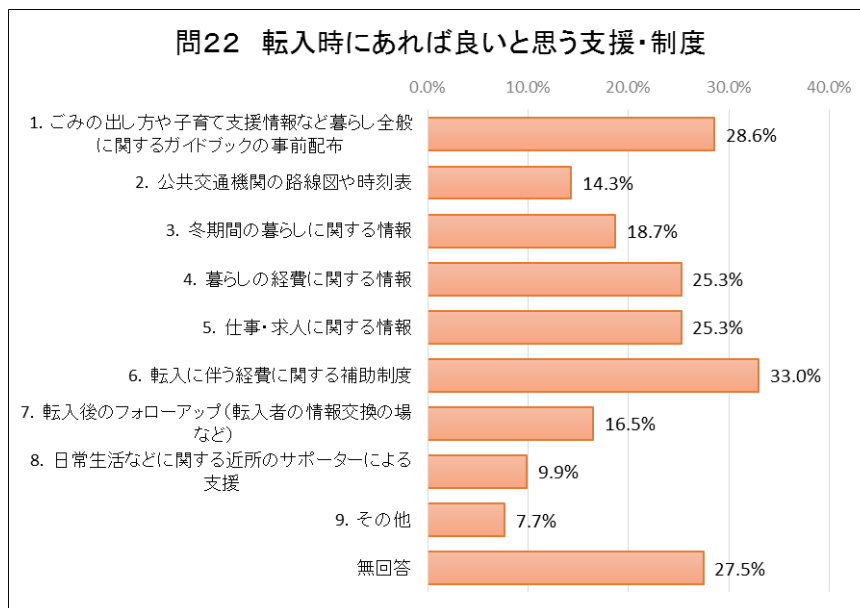
	1. あなた自身の仕事(就職や転勤など)の都合	2. 配偶者や親族の仕事(就職や転勤など)の都合	3. あなた自身の学校(進学や通学など)の都合	4. 子どもや親族の学校(進学や通学など)の都合	5. 結婚または離婚のため	6. 出産や療養等による一時的な転入	7. 親や親族の介護・療養等のため	8. その他	無回答	計
回答数	21	7	1	1	15	3	8	13	22	91
構成比	23.1%	7.7%	1.1%	1.1%	16.5%	3.3%	8.8%	14.3%	24.2%	100.0%



- 「能代市に転入するきっかけ」は、「1.あなた自身の仕事の都合」が23.1%、「5.結婚または離婚のため」が16.5%、「7.親や親族の介護・療養等のため」が8.8%と続いている。

問22. 転入するにあたって、あれば良いと思う支援・制度(3つまで)【回答総数:91人】

	1. ごみの出し方や子育て支援情報など暮らし全般に関するガイドブックの事前配布	2. 公共交通機関の路線図や時刻表	3. 冬期間の暮らしに関する情報	4. 暮らしの経費に関する情報	5. 仕事・求人に関する情報	6. 転入に伴う経費に関する補助制度		
回答数	26	13	17	23	23	30		
構成比	28.6%	14.3%	18.7%	25.3%	25.3%	33.0%		
			7. 転入後のフォローアップ(転入者の情報交換の場など)	8. 日常生活などに関する近所のサポーターによる支援	9. その他	無回答	計	
			15	9	7	25	188	
			16.5%	9.9%	7.7%	27.5%	206.6%	

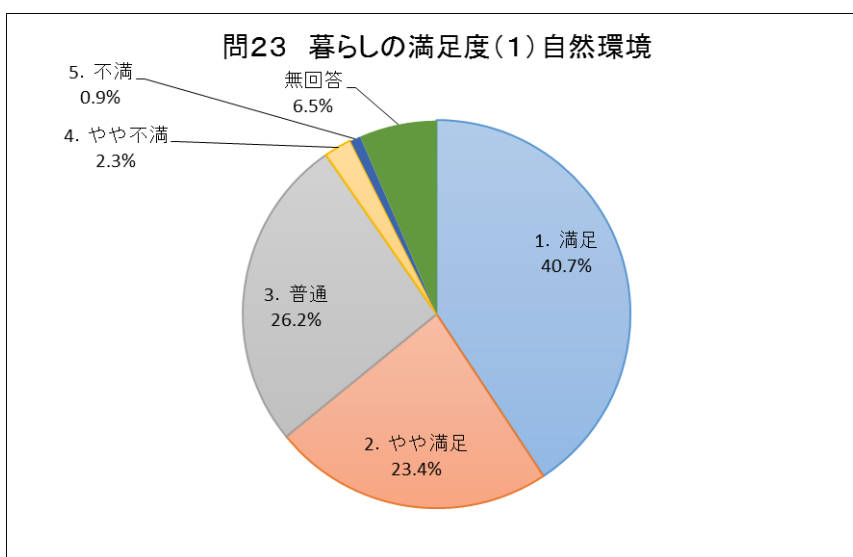


「転入時にあれば良いと思う支援・制度」は、「6. 転入に伴う経費に関する補助制度」が33.0%、「1. ごみの出し方や子育て支援情報など暮らし全般に関するガイドブックの事前配布」が28.6%、「4. 暮らしの経費に関する情報」と「5. 仕事・求人に関する情報」がそれぞれ25.3%と続いている。

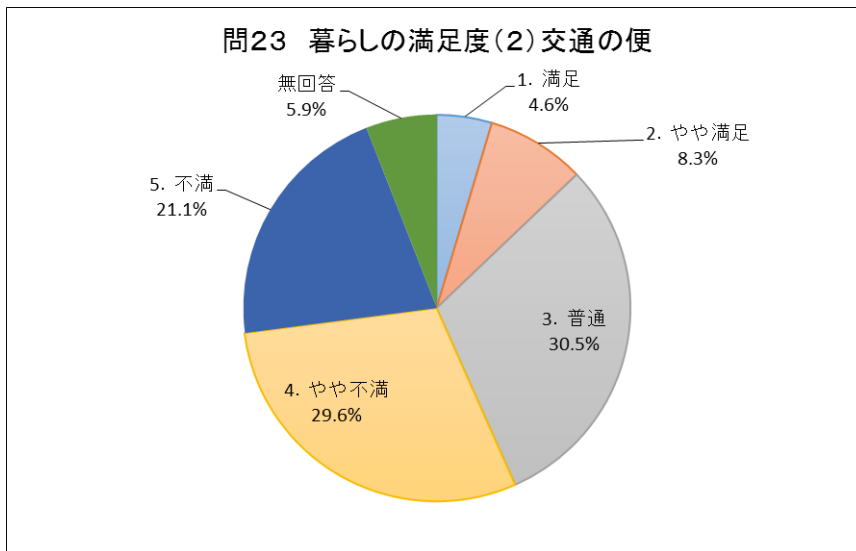
→すべての方

問23. 暮らしの満足度(項目別)

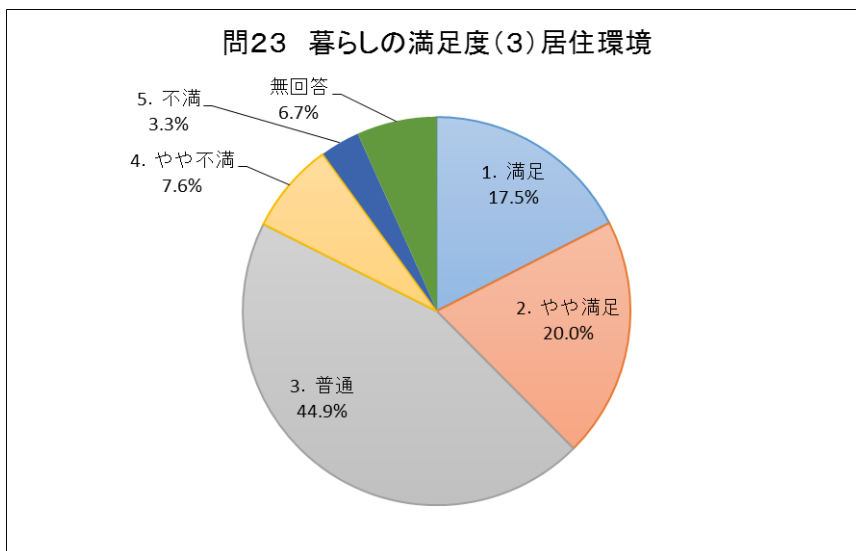
	1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満	無回答	計
(1) 自然環境	370 40.7%	213 23.4%	238 26.2%	21 2.3%	8 0.9%	59 6.5%	909 100.0%
(2) 交通の便	42 4.6%	75 8.3%	277 30.5%	269 29.6%	192 21.1%	54 5.9%	909 100.0%
(3) 居住環境	159 17.5%	182 20.0%	408 44.9%	69 7.6%	30 3.3%	61 6.7%	909 100.0%
(4) 人間関係	97 10.7%	138 15.2%	517 56.9%	76 8.4%	23 2.5%	58 6.4%	909 100.0%
(5) 市民の声を 生かしたまちづく	20 2.2%	77 8.5%	477 52.5%	178 19.6%	77 8.5%	80 8.8%	909 100.0%
(6) 公共施設の 充実	26 2.9%	104 11.4%	441 48.5%	197 21.7%	65 7.2%	76 8.4%	909 100.0%
(7) 地域活動の 充実	23 2.5%	86 9.5%	567 62.4%	123 13.5%	36 4.0%	74 8.1%	909 100.0%
(8) 災害時の安 全性	23 2.5%	103 11.3%	480 52.8%	187 20.6%	43 4.7%	73 8.0%	909 100.0%
(9) 福祉施設や サービス	25 2.8%	107 11.8%	514 56.5%	150 16.5%	40 4.4%	73 8.0%	909 100.0%
(10) 医療施設や サービス	39 4.3%	120 13.2%	427 47.0%	195 21.5%	67 7.4%	61 6.7%	909 100.0%
(11) 買い物の利 便性	66 7.3%	115 12.7%	347 38.2%	213 23.4%	113 12.4%	55 6.1%	909 100.0%
(12) 教育環境	44 4.8%	108 11.9%	548 60.3%	95 10.5%	40 4.4%	74 8.1%	909 100.0%



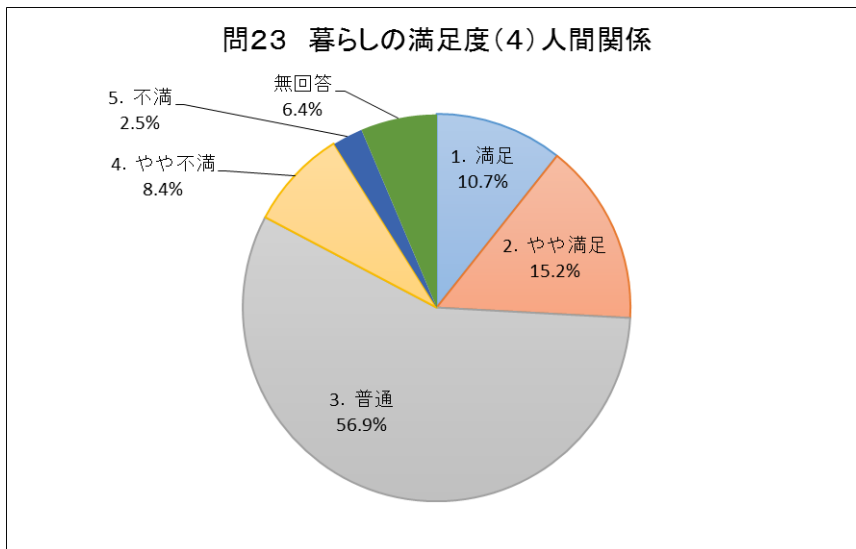
- 暮らしの満足度のうち「自然環境」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が64.1%、「4.やや不満」「5.不満」の計は3.2%となっている。



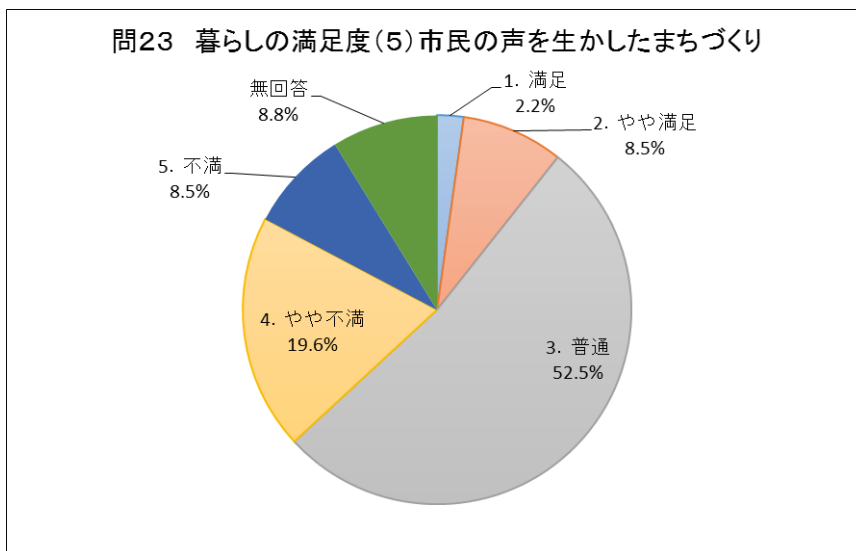
- 「交通の便」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 12.9%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 50.7%となっている。



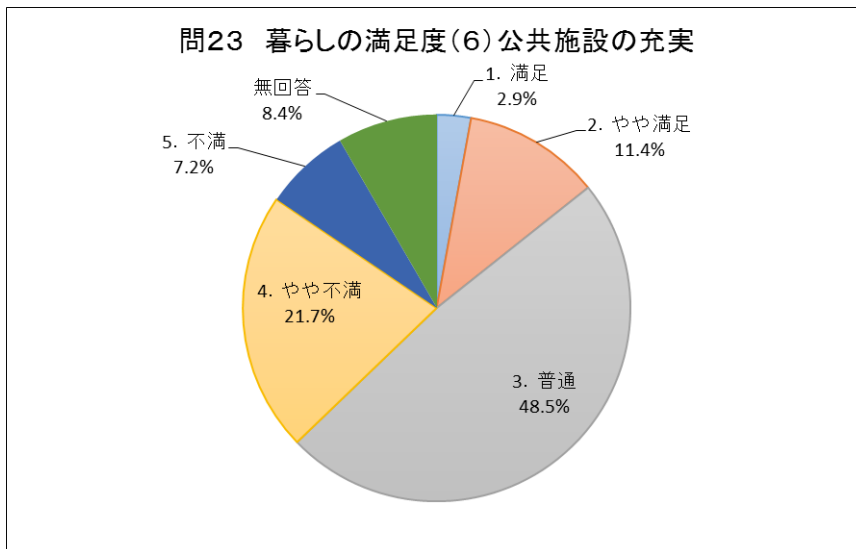
- 「居住環境」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 37.5%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 10.9%となっている。



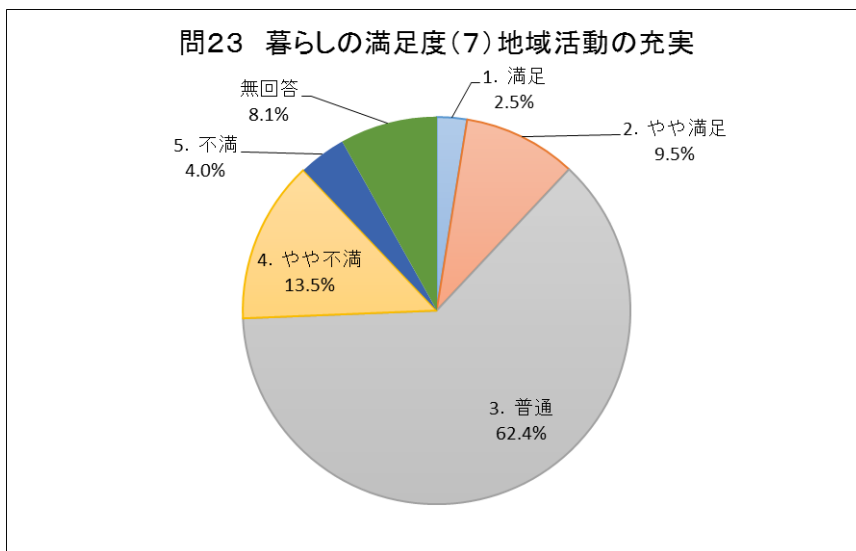
- 「人間関係」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 25.9%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 10.9%となっている。



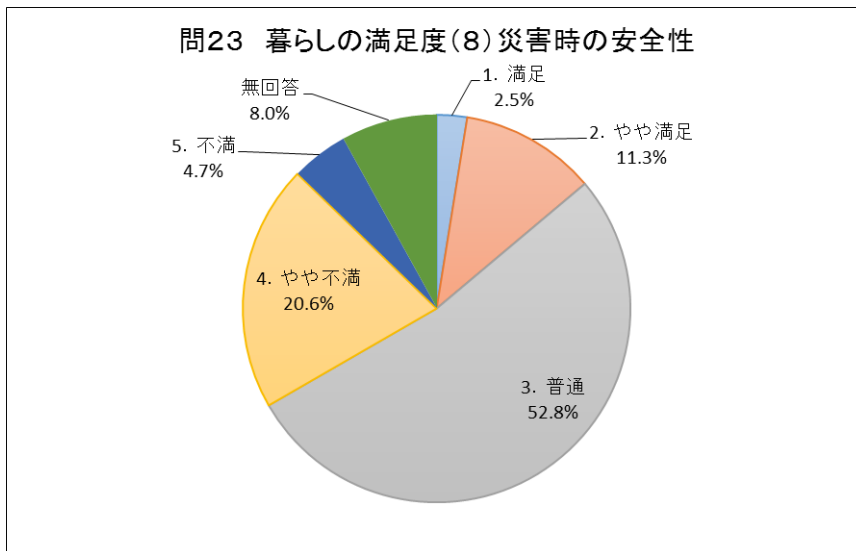
- 「市民の声を生かしたまちづくり」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 10.7%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 28.1%となっている。



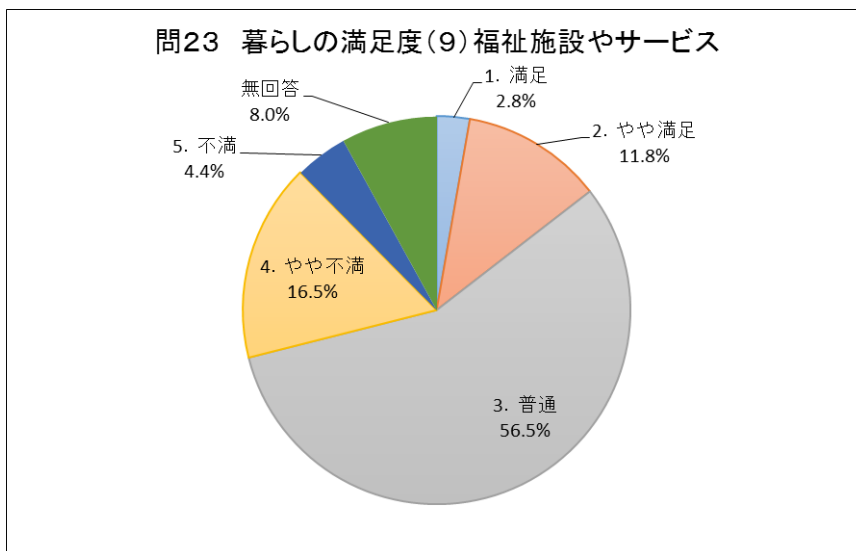
- 「公共施設の充実」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 14.3%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 28.9%となっている。



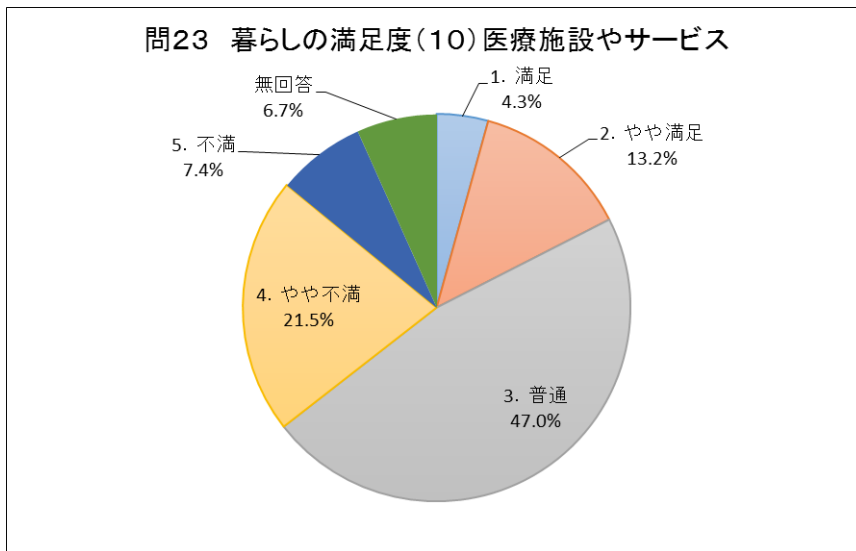
- 「地域活動の充実」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 12.0%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 17.5%となっている。



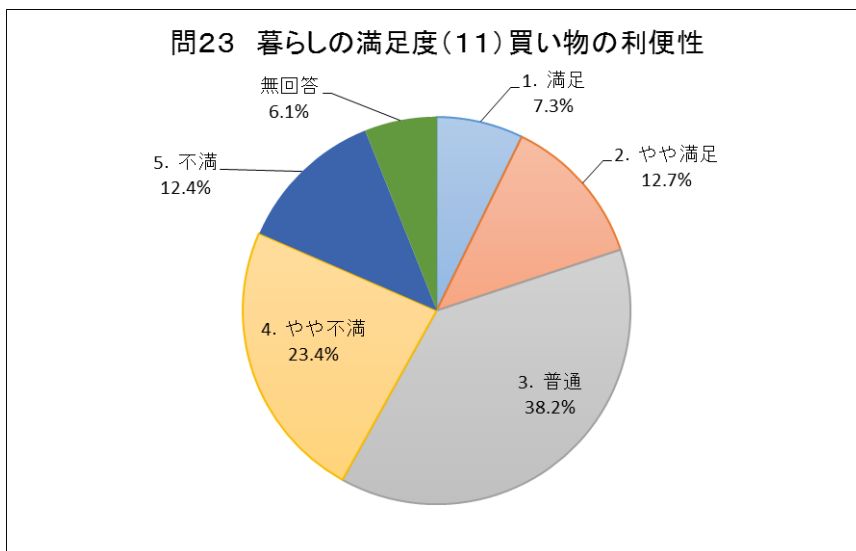
- 「災害時の安全性」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 13.8%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 25.3%となっている。



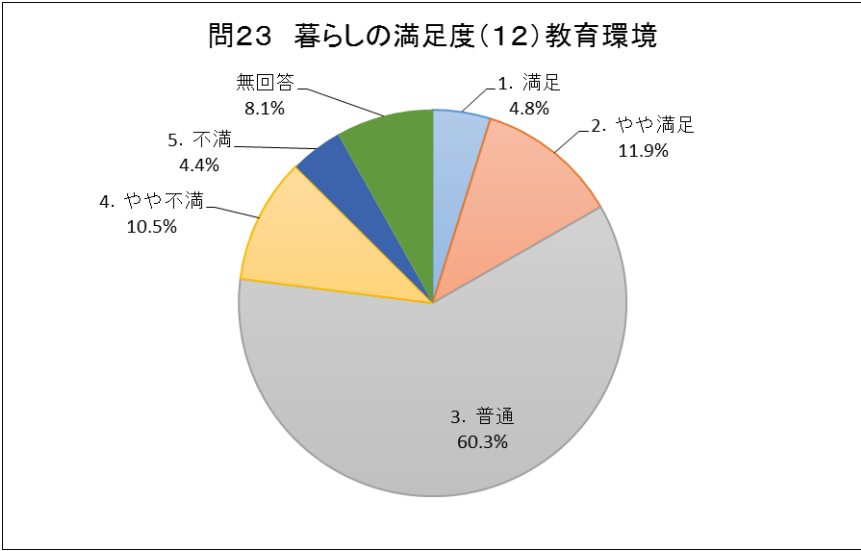
- 「福祉施設やサービス」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 14.6%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 20.9%となっている。



- 「医療施設やサービス」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 17.5%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 28.9%となっている。



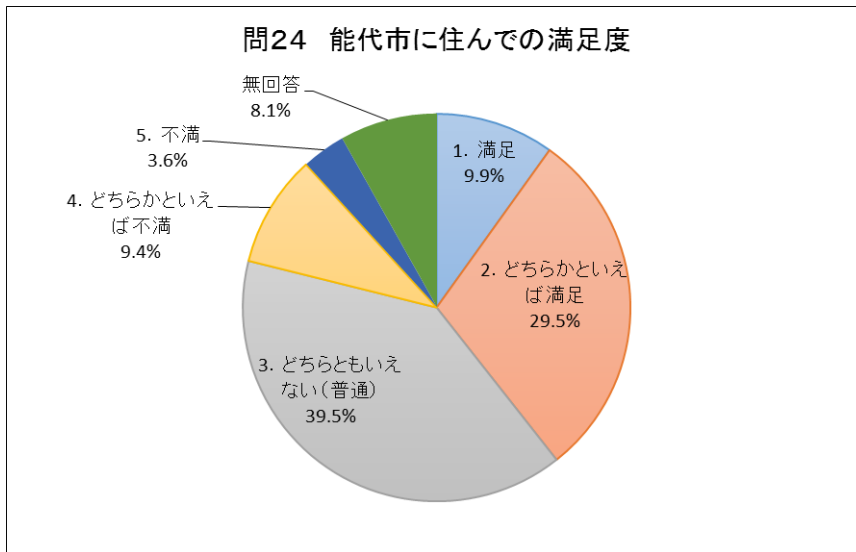
- 「買い物の利便性」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 20.0%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 35.8%となっている。



- 「教育環境」は、「1.満足」「2.やや満足」の計が 16.7%、「4.やや不満」「5.不満」の計は 14.9%となっている。

問24. 能代市に住んで満足しているか

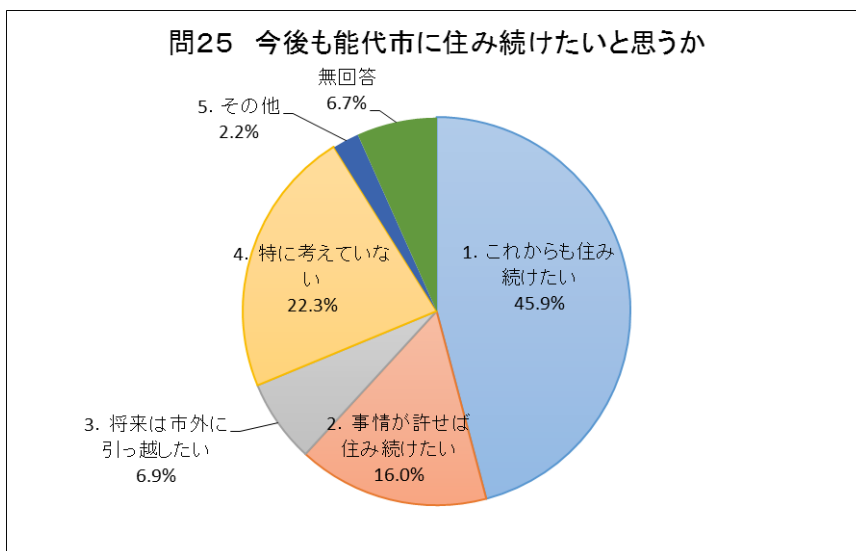
	1. 満足	2. どちらかといえば満足	3. どちらともいえない(普通)	4. どちらかといえば不満	5. 不満	無回答	計
回答数	90	268	359	85	33	74	909
構成比	9.9%	29.5%	39.5%	9.4%	3.6%	8.1%	100.0%



- 「能代市に住んでの満足度」は、「1.満足」「2.どちらかといえば満足」の計が 39.4%、「4.どちらかといえば不満」「5.不満」の計は 13.0%となっている。

問25. 今後も能代市に住み続けたいと思うか

	1. これからも住み続けたい	2. 事情が許せば住み続けたい	3. 将来は市外に引っ越したい	4. 特に考えていない	5. その他	無回答	計
回答数	417	145	63	203	20	61	909
構成比	45.9%	16.0%	6.9%	22.3%	2.2%	6.7%	100.0%

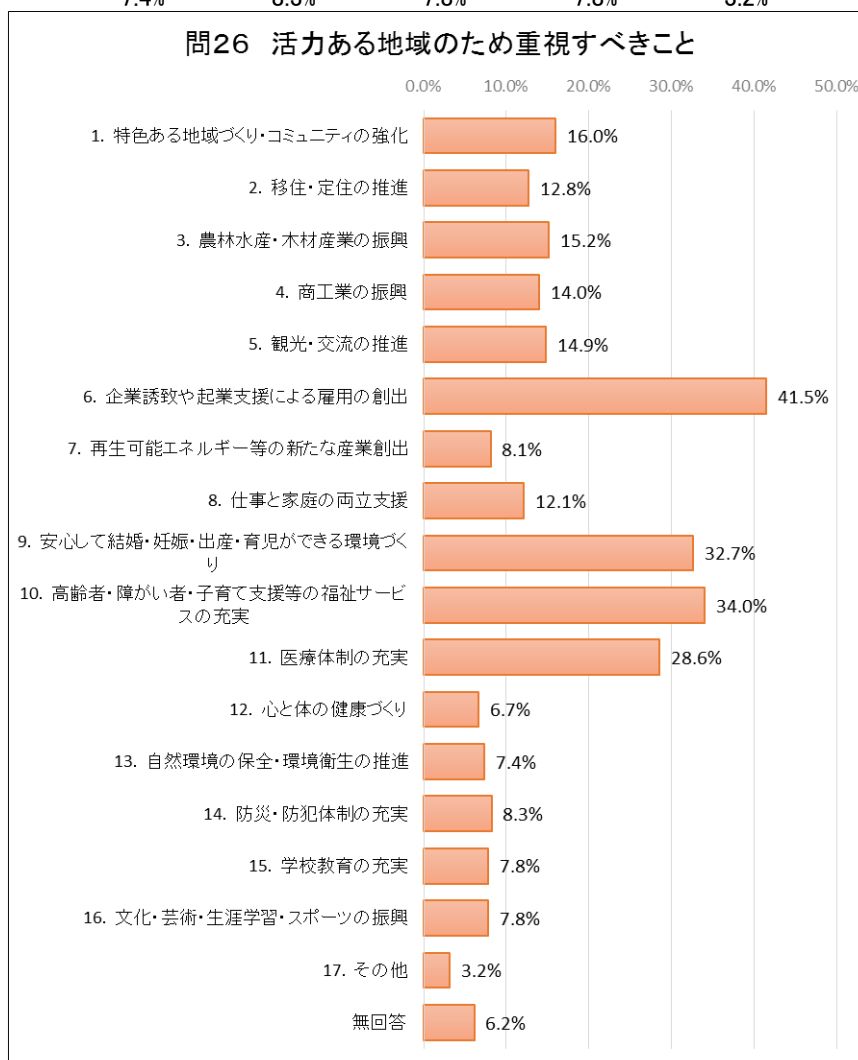


- 「今後も能代市に住み続けたいと思うか」は、「1.これからも住み続けたい」が 45.9%、「4.特に考えていない」が 22.3%、「2.事情が許せば住み続けたい」が 16.0%、「3.将来は市外に引っ越したい」が 6.9%になっている。

→すべての方

問26. 能代市が活力ある地域を維持していくために、重視すべきこと(3つまで)【回答者総数:909人】

	1. 特色ある地域づくり・コミュニティの強化	2. 移住・定住の推進	3. 農林水産・木材産業の振興	4. 商工業の振興	5. 観光・交流の推進	6. 企業誘致や起業支援による雇用の創出		
回答数	145	116	138	127	135	377		
構成比	16.0%	12.8%	15.2%	14.0%	14.9%	41.5%		
	7. 再生可能エネルギー等の新たな産業創出	8. 仕事と家庭の両立支援	9. 安心して結婚・妊娠・出産・育児ができる環境づくり	10. 高齢者・障がい者・子育て支援等の福祉サービスの充実	11. 医療体制の充実	12. 心と体の健康づくり		
	74	110	297	309	260	61		
	8.1%	12.1%	32.7%	34.0%	28.6%	6.7%		
	13. 自然環境の保全・環境衛生の推進	14. 防災・防犯体制の充実	15. 学校教育の充実	16. 文化・芸術・生涯学習・スポーツの振興	17. その他	無回答		計
	67	75	71	71	29	56		2,518
	7.4%	8.3%	7.8%	7.8%	3.2%	6.2%		277.0%



- 「活力ある地域のため重視すべきこと」は、「6. 企業誘致や起業支援による雇用の創出」が 41.5%、「10. 高齢者・障がい者・子育て支援等の福祉サービスの充実」が 34.0%、「9. 安心して結婚・妊娠・出産・育児ができる環境づくり」が 32.7%、「11. 医療体制の充実」が 28.6%と続いている。